臺灣日日新報 夕刊 三月五日

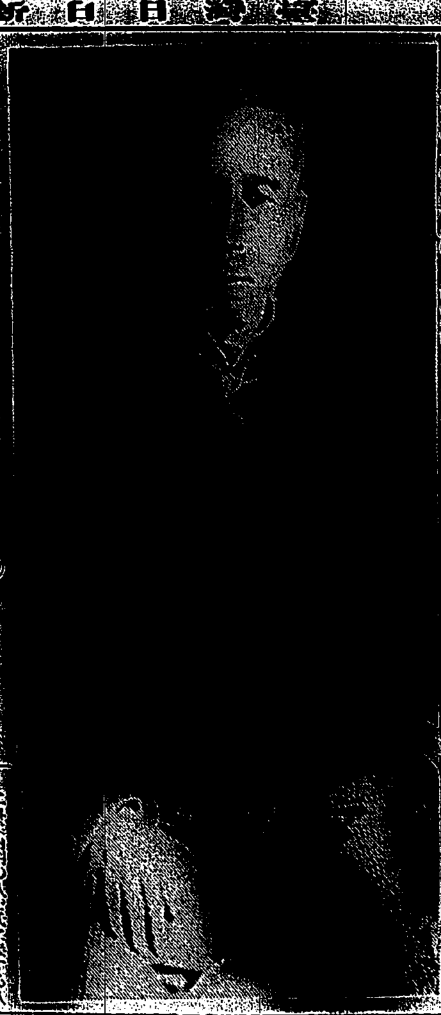
三井合名の團琢磨男 けさ狙撃されて絶命

ピストルの彈丸が横腹に命中

犯人は茨城縣生れ菱沼五郎（二二）

【東京五日發電通至急報】五日午前十一時半三井合名理事長男爵團琢磨氏は日本橋駿河町の三井銀行玄關前にて暴漢の爲めピストルで狙撃され同午後零時二十分遂に絶命した、犯人は直ちに逮捕されたが、茨城縣那珂郡出身菱沼五郎（二二）と判明した、尚ほ彈丸は横腹に命中した模様である

犯人は前藏相狙撃犯人と同一地方



（故團琢磨男）

三井の總理大臣

政治經濟にも卓見を持ち 臺灣のお茶に明るかつた

三井出張所で語る

…… 團さんはほんとうに敬服すべき人でした、何といつても三井の第一人者でしたがそれも ……

趣味 として ……

支配權 は殆んど氏に ……

理事會 ……

日支會議開催の 勸告決議案を採擇

イーマン委員長が提案して

臨時總會一般委員會

【ゼネバ四日發電通】 …… 一般委員會は四日午後四時十八分開會、 ……

イーマン氏 ……

委員會採擇の決議案

總會で滿場一致可決

四日夜八時總會は散會

【ゼネバ四日發電通】聯盟總會は四日午後七時五十二分開會、イーマン氏議長席に著き一般委員會で採擇された決議文を上程、支那代表顏惠慶氏より支那は第三項の交渉は上海に於る交渉を指すものとの諒解の下に右決議案を受諾すると述べ、引續き投票を行つたが、一票の反對もなく滿場一致可決され午後八時散會

顏支那代表 は左の如く述べた ……

佐藤代表 ……

顏代表 ……

佐藤代表 更に左の如く ……

佐藤代表 は第三 ……

佐藤代表 は左の如く ……

モツタ氏（スイス） ……

決議草案

一般委員會 再開に決定

【ゼネバ四日發電通】一般委員會は五日午前十一時三十分（日本時間午後六時三十分）より再開に決定した

我代表手分けして 各國代表と會見

支那側の運動抑壓の爲

【ゼネバ四日發電通】 …… 支那代表は ……

列國會議參加を アメリカに勸誘

圓卓會議とは別もの

【ゼネバ四日發電通】 ……

米國務省 招請に賛す

ジョンソン公使が 會議に參加せん

【ワシントン四日發電通】 ……

南新總督は 廿四日出發

二十六日神戸發の 扶桑丸で赴任の豫定

【東京本社支局五日發】南新總督は ……

總會の前途 樂觀さる

波瀾はあつても

【ゼネバ五日發電通】 ……

人事

無絃琴

その日その日

火の鳥

（34）

中村星湖作　吉本雅生畫

奇怪な送別會（一）

「これは飛んだ ……」

學生募集 東京高等獸醫學校

廿円位の資本で 誰にもコナ石鹸の製造 每月百六十圓以上の儲け
中野米國理學士責任教授
中央化學工業研究所

買賣株式諸債券公社
長期短期
引取貸清
大株三品取引員
松井輝三商店
大阪市北濱二丁目

英租界に入り込んで敗殘兵が騷擾を惹起
遂に流血の慘を演じ 英米兵が出動して鎭壓

【上海四日發電通】軍服を脱ぎ租界に入り込んだ支那軍は約五千に達してゐるが、之等は支那民衆を煽動し奇怪な風說を流布しつつ午後七時半頃より爆竹を持ち舊英租界廣東路、四川路方面に流れ込み、爆竹を鳴らし喊聲を擧げて騷擾し、南京路では數萬の群衆口々に「日本人を殺せ」と叫び、中には拳銃を放つものもあり、三井、三菱、住友各銀行に押寄せて騷ぎ立て、午後九時半頃には九江路と四川路の角で制止せんとした米水兵等を袋叩きとし、その他英租界各所で暴行掠奪を爲したので、遂に工部局總動員し英米兵も出動して棍棒で之を叩き伏せ、流血の慘を演じ午後十時漸く暴徒を壓した。我陸戰隊は嚴重警戒に努めた結果幸ひ邦人には殆んど被害なかつたが、工部局の探査に依ると右の組織的暴動は孫科、陳友仁等の煽動に依ると

敗殘兵黄徳でも暴行

【上海四日發電通】支那敗殘兵は四日夕刻西郊外の黄徳を掠奪暴行し一部は租界に入らんとし西郊外に撃退された

塹壕を掘りかけて 敵兵は逃走
黄渡方面最早や安全

【上海四日發電通】黄渡方面の敵は我軍を……崑山には少數の敵兵が殘るも敗殘兵の大部隊はどんどん逃げ延びてゐる

北四川路方面 俄然活氣づく
十九路軍の敗退で

【上海四日發電通】第十九路軍の敗退に依る平和時代の再現で北四川路方面は俄然活氣付き、朝來英支人避難者引きも切らず、續々と北四川路方面より歸來する日本人、人力車路に溢れて賑んだ……を始め、避難の各々の士官陸地も陸戰隊の手に依つて續々取押へられてゐる、市場も今後は全部開店せられ、市内電車も明日から運轉する豫定で、北四川路一帶の區域も急速に更生せんとしてゐる

拔け穴もある 蔡廷楷の本據
我が軍が發見して その堅固さに驚く

【呉淞四日發電通】我軍は擱査の結果呉淞鎭で蔡廷楷の本據及び彼の地下室を發見した……地下の六十師、七十八師等の司令部跡を發見した、其の本據は公安局分署裏の英東人の……は大口の門を押した所に約五尺の土嚢が築かれ、內部の各室の入口にも同様の備へあり驚いたことには彼の居室から地下室に通ずる秘密あり地下室からは三方に拔け穴までが掘られてゐる、之は我が急襲を避けるためと支那軍隊特有の部下の反逆に備へたものらしいが、更に內その堅固さは呆れたものである

植松將軍の「陣中閑日月」
同僚の軍務局長へ 感懷を書き贈る

【東京五日發本社特電】海軍でありながら陸軍少將の異名を持つ我上海陸戰隊指揮官植松少將は……大佐時代我上海陸戰隊の指揮官として勇名を轟かせに武人の典型、支那軍の膽を冷す猛將であるが、今度上海事件が勃發するや第一水雷戰隊司令官から第三艦隊附となり、鮫島大佐に代つて陸戰隊長となつたのであるが、世間の更や角の噂を他所に、該陸戰隊のため大いに氣を吐き、每朝閘北の戰線を巡視しては兵士を督勵したものである。一定の場所で車から降りてはノッシノッシと

放尿して 小便大佐の……前線に……

對岸情況畫報—(四)

前方の旗は赤旗に□□と書かれてあり、附き添の兵……「國旗掲揚」をモットーとする支那軍隊にすら用ひず、國民黨前衛の外套を用ひ……たるものである

日本人の家へ 爆竹を投す
大變だつた支那人の戰捷祝

【香港四日發電通】……頃では二十四日に戰捷祝をやつてゐた、香港では正午からとの官廳の許可を得て十一時頃から夜半迄爆竹を鳴らし、盛んな示威運動をやつたウンチャウ方面では日本人宅に投げ込んだりした、その日一日香港で使用した爆竹は十萬元に上つてゐるとの事である、この戰捷祝で一時は險悪な

見本市
滿洲國各地で 日本商品需要 大に喚起さる

【大阪五日發本社特電】滿洲國の日本商品需要は大いに喚起されたが、……關係團體の需要喚起運動も相當に活潑で各々見本品を携へて滿洲國各地を巡回し……

北滿朝鮮間に航空路開設
日本空輸會社が受命

【京城四日發電通】滿洲國新首都長春から吉林龍井村を經て北鮮を貫通し京城まで一千キロの北滿朝鮮間航空路開設問題は……總督府は北鮮間島方面の視察旅行を行つたが、計畫は具體化して朝鮮總督府……四日から二十五日までフオッカー旅客機に依る北鮮試驗飛行を……日本空輸會社が受命して北鮮女飛行を行ふこととなつた

政府不信任を力說す
將來の漢字紙

【上海五日發電通】從來……であつた漢字紙時事新報は今朝の社說に於て……如き政府不信任を力說した

……十九路軍のやむを得ぬ敗退に際しては與國……政府を非難してゐる、政府が國外に出兵して東三省の失地回復を聲明してから既に半月……上海、吳淞等を放棄した……百萬の大兵はどうしたのか……

佐世保で反戰ビラ
十四名檢擧さる

【佐世保四日發電通】……

某女流文士の若き燕逮捕
藝者も焦れ死させた 美青年が詐欺て

【福岡四日發本社特電】……

この男

……

宿泊料

……

敵彈を浴びながら 無事海底線を修理
上海で決死的作業に成功した 南洋丸基隆に入港

【基隆電話】上海沖口で支那の猛烈な銃火の洗禮をあびつつ決死的作業を行つた遞信省所屬海底電線修理船南洋丸が……修理のため五日夫明基隆に入港した、同船を訪へば船側には四軍もの土嚢を、ならべて嚴重な防備が施されてあり、激戰の上海の姿を如實に物語つてゐる、江副船長を初め乘組員一同交々語る……

攻擊に……

陸揚線……

臺灣爆竹會社の女工が罷業
工賃値下を憤つて

臺北市河合町一番地臺灣爆竹會社の女工三、四十名は三日より突如ストライキを決行したが、右は同會社女工が……

邦船乘組員襲擊さる
マニラ寄港中

【マニラ四日發電通】……

徵兵や點呼の不應召者が自首
四師團管內だけで二十數名に上る

【大阪五日發本社特電】滿洲の野に切られた正義の火蓋は忽ち我國民の心を動かせ……

忌避し

……

義憤に

……

結果は

……

一粒三百メートル(榮養價)
美味榮養菓子
勉強に何より グリコ
東京・大阪 株式會社 江崎

天野○團は海林に入城
五日寧古塔へ

【海林四日發電通】天野○團は四日……

森直親氏 代議士辭退
次點者なる弟 岩瀬氏に讓る

……

青年訓練所の開所式
廿一日新公園で

……

練習艦隊の入港 六日夕刻か
行動の一部變更

【東京五日發電通】……

五高の全學生盟休に入る
武藤校長の態度強硬

【熊本四日發電通】……

軍縮會議は幹部會の外は議事停止

【ゼネバ四日發電通】……

許能得を連れ實地檢證
判官ら新竹へ

……

苗栗の山火事
七時間も燃え續く

【新竹電話】……

煤煙防止懇談

……

天氣概況 (五日)

島內は北部と東海岸は曇り勝、花蓮港に小雨がありますが南部方面は晴れ附近海上も一帶に晴穏となつて居ります

新竹藥種商試驗

……

東園公學校開校二十周年記念

……

專門學校入學者檢定試驗

……

ウェルカム

商況 三月五日

米況

正米市況(前場)

期米關係合正市も下押

▲二期蓬萊 當限 中限 先限 受渡 七・七八 七・九八 ……

▲二期丸糯 當限 中限 先限 ……

各地期米は昨後場保合の氣先今朝は上海事件又復險悪に十錢方下押……

大阪期米

節	當限	中限	先限
▲前場			
一	二三九・九	二四四・七	二四八・六
二	二三九・三	二四四・七	二四八・九
三	二三九・六	二四四・六	二四八・一
四	二三九・八	二四五・二	二四九・三
五	二四〇・〇	二四六・六	二四九・〇
六	二三九・七	二四四・八	二四九・〇
七	二三九・六	二四四・七	二四九・一
八	二三九・七	二四四・六	二四九・〇
九	二三九・五	二四四・五	二四九・〇
十	二三九・四	二四四・九	二四九・二
▲後場			
一	二三九・七	二四四・九	二四八・九
二	二三九・五	二四四・二	二四八・九
三	二三九・四	二四四・二	二四八・五
四	二三九・四	二四四・一	二四八・三

東京期米

▲前場			
寄	二三九・九	二四七・四	二五二・二
止	二三九・一	二四七・六	二五二・三
高	二三九・九	二四八・〇	二五二・六
安	二三八・一	二四七・一	二五二・一
▲後場			
一	二三九・三	二四七・八	二五二・二
二	二三九・五	二四七・八	二五二・一
三	二三八・八	二四七・七	二五二・〇
四	二三八・八	二四七・三	二五二・〇
五	二三八・五	二四七・〇	二五一・九

神戸期米

▲前場			
寄	二四〇・九	二四七・〇	二五一・二
止	二四〇・九	二四五・九	二五〇・五
高	二四一・〇	二四七・〇	二五一・二
安	二三九・七	二四五・四	二五〇・三
▲後場			
一	二四〇・〇	二四五・九	二五〇・八
二	二四〇・〇	二四五・八	二五〇・八
三	二四〇・〇	不市	二五〇・八
四	二四〇・〇	二四五・〇	二五〇・二

株況

東京國債

	寄	引
甲號五分利	八六・八〇	八六・七五
第三五分利	八六・〇〇	八五・九五
第二四分利	七三・九〇	七三・一〇
二十三年物	—	—
二十八年物	八六・九〇	八六・九〇
帝國公債	二三・三〇	[illegible]

東京短期

	寄	引
東新	一七三・三〇	一七三・八〇
日新	二二・五〇	二三・〇〇
鐘紡	六六・九〇	六七・二〇
日石	三九・二〇	三九・〇〇
[illegible]	五一・二〇	五一・四〇

各地氣温(四日)

	最高	最低
恒春	二六・三	一八・九
臺東	二五・七	一五・七
高雄	二五・四	一五・五
臺南	二七・五	一二・八
澎湖	二〇・二	一四・一
花蓮港	二四・五	一五・九
臺中	二八・九	一五・五
宜蘭	二四・九	一一・三
新竹	二〇・〇	一三・九
基隆	二五・二	六・二
臺北	二六・九	一三・一

▲天氣豫報(六日) 臺北地方 風向定らず曇り北乃至東の風弱く晴れ時々曇り……

基隆(六日) 滿潮 干潮 ……
淡水(六日) 滿潮 干潮 ……

朗かな川端ゴルフ場 電二二〇四番
家庭の福音 二ケ年以上保つ特製品 球ナフタリン 南門藥局 福福カゼ藥本舗
神經痛 風性病 中川島病院
恩給 三成社
かるかん 內地送り 春日堂
巴 自動車 八四五 八四六

刑事 妻が……入院治療中……五日午前……時死去……北原正三郎 岩田此一 安武治雄 木村佐吉

殘月譜 (121)

志乃田迪司作
清水三重三畫

分限者(三)

仕切りに掛かると、もう以前の態度は沈着に返した。

「三子ヶ瀧！」

「國ヶ嶽！」

「呆れたのをやつゝけな」

「い、痛みていな時は、ひねり潰してくれろっ！」

「いくら、ひねり潰されて、勝てるものかい」と三子ヶ瀧が、待つたをしては鹽をまき、水を飲んで居る。

「早く勝てよ、さうしたら酒を飲ませてやるぞ！」

待つたの數が多いので、見物もそろ〳〵苛ち始めた。

「おーい、三子ヶ瀧、臆病風に吹かれたら土俵へは入らねえ、降參して了へ！」

無遠慮な野次が飛ぶのだ。

と罵つた。

そして、九紋の肌は、ぴちゃ上らうとした。が、ぎつしり詰まつた觀客だ。しかも、のぼせ切つた人々だ。

ここで、默つて居る事も出來なくなつたと云はうものなら、どんな、飛んでもない非難を受けねばならぬことになるかも知れない。

でし、尻が落ちつけた。

が、北の隅のが、氣が氣でならなくなつて來た。

土地の恩、國ヶ嶽を勝たす爲めにわざわざ江戸へ組みにやつた。その力士が、人もあらうに、三子ヶ瀧とは！

九紋の皮膚は、其の皮肉に、呆れ返つてしまつた。

わあつ——歡聲の嵐だ、三子ヶ瀧と國ヶ嶽と四つに組んだからだ。

形はよくても見掛倒しの三子ヶ瀧だ。この國ヶ嶽を向ふに廻して果して勝ち味があらうか。

が、三子ヶ瀧、根性と思への瀬戸が、さいて困るのか、なか〳〵れば強い。

そのうち、やつ、と云ふかと思ふと、これは、どうした事だらう。

うーむ、とんとんとん、と國ヶ嶽を難なく吊り出してしまつた。

忽ち、見物總立ちである。

其の吶き立つた士俵へ、三味線が一挺

「三子ヶ瀧っー」

と飛んで來た。

か、三子ヶ瀧、本氣だ、入念に仕切つて居る。

「わざ〳〵負けに——手數が出來たのでは堪まらない。

「行つてもよいが、勝つて來い」と言つて、先方を人間と思ふと誰は負けるらしい。決して先方を人間かなと思つてはならぬ。屁供と思へ」

お國を頂く時に、主人の常木六兵衛が、じっと思いしやつたのだ。

「ははは、流石は偉い、旦那様は知つて、屁供と思つて勝てば、へへ、なーるほど」

呑んだ氣なものだ、土俵へ上つて、何を云つて、にやり〳〵笑つて居る。

國ヶ嶽の方では氣が急いて來た。

「おつ——」

しばしば立ち上りさうな氣勢を示すが、三子ヶ瀧、立ち上らない。

「よーむ、おや、ふーむ」

九紋の旦那は相撲好きと見えて、既に身體を前への り出して見物して居る。

と思つたが、さうではない。

每つと、ぐ、三子ヶ瀧を眺めて居るのだ。

「矢つ張り、さうだつ」

「見つたらしい。顏色が、さつ

映畫モンタージュの技術

—森路生—

今日映畫が大衆から熱狂的な歡迎を受けてゐることは、映畫のもつさま〴〵の特長が現代人の心を巧にキャッチしてゐるからである事は今更ここに云ふまでもない。映畫が大衆に迎合するためには映畫技術が大いに力をなしてゐることで、從つて映畫モンタージュを説明しては映畫を語ることも出來ないし、將又映畫藝術にも多くの支障がある。それでごく平易に、モンタージュの説明と共に之を論じて見たいと思ふ

× ×

元來モンタージュと云ふ語はフランス語で組立てるといふ意味である。これを映畫用語としたのはロシヤの有名な映畫人クレショフやプドフキンであるが理論として映畫モンタージュと云ふ言葉が出來る以前にもあつたことは云ふ迄もない。映畫の各畫面々々が文章に於ける各單語のやうなものであつて見れば、單語を組合せなければ文章が出來ないと同じ意味で畫面々々を組立てなければ映畫は成立しないのである。畫はその顏の代表として映畫でありうべきものにあるのである。例へば、ある事件を物語る顏題として、觀客した場面を觀衆に示したと假定する此の場合演説なれば、新しい一般の觀客の內部とか、さびれた二三の觀客の外貌とかともかく一總撮を描出するより外ないが映畫の場合には多くの異なつた場面を上からでも下からでも或は大きく小さく、また同じ場面に三つ四つの異なるシーンを揮出し得る事も出來るのである。かやうなさま〴〵の場面を適當に取捨し最も效果的に編輯して行くのがモンタージュ技術である故にモンタージュ理論提唱者達は映畫は決して物語らるべきものではなく組立てられるものである」と云つてゐる

× ×

映畫が、藝術的價値を示すには飽くまでモンタージュ技術が考慮されねばならない。しかし是はあくまで技術形式の問題であつて、內容的な要件は全然別に映畫の藝術的價値を決定すると云ふことをはつきりさせておかねばならない。即ち映畫の持つ社會的使命——これは映畫が藝術の名で呼ばれた時それと同じ課せられた任務であつた——が如何なるものであるかに重大な關係があるからである。映畫が、その特性の一として獨特性、大衆性を持つ事は、他の藝術が至らんと欲してかつて到り得なかつたものである。それ故に大衆の意思や感情をある目的の下に指導し組織化する事が映畫藝術の社會的使命の一として無視することは出來ない藝術的表現により何かを世人に訴へんとする時、映畫の形式を用ゐることは何よりも切實に深刻にそして他のものと比較にならない程多數の心に響いてゆくからである。それなれば何を人の心に響かせる、それが內容の問題である

× ×

實例によつて之れを解決するのが得道である。フランスの新人ルネクレールの傑作「巴里の屋根の下」に接した觀衆は、その近代的な巧妙な映畫法と全く新しき味は觸れ撮影效果とそして清純な二三の若い魂の交錯とに俗際に惹され自らの感情をきれいに洗ひきよめる事が出來たであらう。クライマックスに於けるバリの屋根屋根の巧妙な撮影そしてその屋根の下にコーラスする辻音樂師、たとへそれがバリの場末の汚い場所に撮影したものと云ふも、モンタージュ技術は素晴らしく忍々しく明らかにそこを美化してゐるではないか。又「モロッコ」にも我々はこれを見ることが出來る最近ではドイツ映畫「旅愁」に至つては夢幻的詩的のローマンテックなそして抒情詩的な表現に接することが出來やう。コンスタンチノープルの夢のやうなシーンがモンタージュの技術によつて描出されてくるのである

× ×

然し、我々は最近封切された、ソヴエートの映畫「至殺」や「大地」等の與へる力と、前記のそれを同一視することが出來ないであらう。それは決して見る人の心をうらうとと安易に眠らせやうとする魅力もなく、抒情詩的感傷的なものはみじんも描出されてゐないソヴエート映畫のモンタージュは彼國獨特のストーリーに力強く加へられるものである。死殺的過程にあるソヴエートは、われ〳〵資本主義國がつくり出す映畫の性質とは全然異なる意味の下に映畫製作をするのであることを忘れたら、ソヴエート映畫を見て何等感ずるものがないであらう。これらについての詳しいことは省くが、映畫鑑賞に當つては、映畫モンタージュ技術と、そのもられたる內容とについて無關心であつてはならぬことを再言しておく

◇新興キネマ會社提供
◇阪東妻三郎プロダクション特作

雪の渡り鳥

(五日より芳野館上映)

原作 長谷川伸
脚色 きよし、さゝき
監督 宮田十三一
主演 阪東妻三郎
特別助演 望月 禮子
　　　　 堀川浪之助
　　　　 中村琴之助
　　　　 兒島 三郎

【梗概】 生粋の下田ッ子鯉名の銀平は親兄弟もない淋しい渡り者——今では親分大鍋の身内の利け者だつた——彼は何時ともなく町外れの茶店五兵衛の娘お市を戀した——且つてから日増しに險惡になつて途に爆發する時が來た、敵は多勢大鍋身内は三下奴に至るまで親兄弟の水盃をする中に銀平は盜にお市へ想を告白した——然しお市は卯分卯之吉と出來て居た、踏みにじられた彼——心はもえ狂つた死物狂ひの舵聯に大鍋方は奇勝した鮮かな萌圍の中に只一人血を喰り合つた兄弟分銀平と卯之吉は死生を決する事となつた。

× ×

其時敵方の斬者多次郎が來た銀平の主張で卯之吉を先に一騎打となつた、卯之吉は然ち殺られ——その瞬間に多次郎は斬られた、惜しい卯之吉ではあつたがお市の悲哀を思ふ時——そのまま銀平はお其の場から姿を消した——さうして四年は經つた——再び下田の土を踏んだ、その時は下田の鑑識は北松のものになつて居た。五兵衛の茶屋へ婿入りした卯之吉は罪なる北松の無情に見へ兼ねて獸情を定め北松宅に斬り込んだ——五兵衛茶屋を訪れた銀平は直く卯之吉を助けに北松宅へ乘り込んだ——

× ×

北松を刺して死地におち入つて居た卯之吉を救ひ出し一切の罪を吾が身に負ふた銀平はお市と卯之吉の幸福を祈つて役人に曳かれて行く——(完)(寫眞は阪妻)

早くも主題歌の出來た

新興の肉彈三勇士

血のハンカチフの事件なども入れ

東亞映畫の常勝軍新興キネマが例に從つて素早い所を見せた「肉彈三勇士」は開始以來全社總出で逃日徹夜撮影を續けつゝあるが同社では落手後時表された三勇士出征前の血のハンカチフの事件及びその銀閣が民議院旅後派と共に感心を撥した物語等を追加一層興味を暖る事となつてキャスト中陸軍方面に、松井淳、[illegible]の外新たに東島少尉(原絵)大島少尉(伊達)里見[illegible]內川[illegible]北川一等兵の母(河合)[illegible]江下一等兵の母(中村榮子)を追加された、尚同映畫には小西北沙志、葉はいめ氏作詞、片岡志行氏作曲の勇壯な左の主題歌を日本ポリドール、太平レコードに吹込、關三日中詳演の筈である

「忠神肉彈三勇士」

一、わが皇軍の進擊を
阻く塞きし敵陣地
廟行鎭の鐵條網
打破らんと身をつくし
やまと九州男の意氣高し

二、忠烈肉彈三勇士
爆彈抱き火を點し
帝國萬歲叫びつつ
鐵條網に躍り込み
身とも微塵に爆裂し
みごと進路を開きたる

三、忠壯肉彈三勇士
身を君國に捧げたる
勇ましき譽れの名は江下
北川、作江一等兵

「肉彈三勇士の母」

一、一朝お國に事あれば
家を忘れて御奉公
未練氣すな母ありと
思ふな日頃の御教に

二、この親にしてこの子あり
例へば父母も祇園の
月満日露兩役に

三、勵む勇士の勞りあり
連戰連勝皇軍の
苦戰に惱む廟行鎭

四、伏せる拵備の 戰場へ
強き心も 女氣の
立つはまぼろし いとし子の

五、如月下旬 春浅き
明けて不安の 我が心
祈しも悲報 壯烈の
鬼神も泣きぬ 一騎に
笑ふ時の 一碗

わが軍人の本分を
熱血火花と咲かせたり
讚えよ肉彈三勇士

公開欄 本欄は讀者の自由論壇です而して取捨は係に一任の事▲一行十五字詰二十行以內▲住所氏名は明記の事▲記入の事▲取捨は係に一任あり

『酒は涙か溜息か』を聴きて

臺北 白坂生

◇青春の思ひ行くままに、溢る想なき戀の涙を酒に求めて吾を、赤き灯に、清き酒に求めて、生き行くは可き己が仕事を忘れて無我の心身を耽溺の中に見出す若者の、いつの世にも盡きる事なく、何と多いことよ。

『かくも淚か溜息か心の愛さの果て所、遠い緣のかの人に夜毎の夢の切なさよ』

若者の、恐らく總ては此の唄を歌ふであらう、知つてゐるであらう今日、私は其の哀調切々たるを聞く度に、盡は新くも悲しめる程の苦しみ、價値を有する大な……若き青年を朽ち果てしめる程の苦なのであらうか、そしてそれは正しい、不可避的のものであらうかと深く考へさせられる

◇十七世紀末葉來、科學の光芒は在來の神話的、唯心的世界觀を排して、唯物的、科學的世界觀を昂らしめ、以て自然、人生解釋の基礎となすに至つた。即ち科學の價値は、未曾有の勢を以て、近代人間に認めらるに至つたのである。そして科學全能の時代を招來せんとしてゐる。

◇今迄、餘りに美化され、過大視されてゐる戀の力、價値も、當然此の科學の一對象として、闡察され、其の正當なる價値を見出されねばならぬ。

◇それに據ると、戀も生活慾の一對象である以上に多くを出でないと看做するが出來ない。何故ならば人性生殖の生殖細胞の成長が、種族保存性を、種の保存を目的とする本能の爲めに出現されるものであつて、人間の戀も全くこれに因るのであるか、唯『考へる動物』である人間界に於では、これが進化して居り、又實化されてゐると云ふ事がある丈である。

◇種を存續せしめんとする性慾は本能の一として、不可避的重要性を持つ、然し生物自身を維持せんとする生命慾以上に、重要ではあり得ない、換言すれば、性慾は、食慾以上のものでないのである。如斯生物に執つては生命が第一義のものである以上此れが爲に對する個人的、社會的行爲の一切が、又第一義的重要性を持つものである事勿論であらう。然れば、生命維持に、何ら發效力を持たない戀の存する價値は、充分に第二義的のものであらう。

◇然し科學的見地…理性に因て斯く客觀されるが、然して、理性は戀の齎らす一切の苦痛が無價値のものとし生命の進展に資する所は斯くの如くであるか時、戀の苦己の生を多少とも存かす如き行爲をたす事の、如何に不當であるかを知るのである。悲しい戀の涙に苦しみ、眞の幸福は、健康なる精神によりもたらされず、もつと效果的な方面に在る苦である。科學的、現實的に此の方面に人る事は頓て、戀るむや、夜毎の夢の切なさ、苦しき戀の捉への、正しき批判者としての、理性の光を見出すであらう！

◇今は遙か昔に立ち初めてゐる。が北支に、南支に、我が若き兵達は、酒を飲み國の中に、醒ゆる血潮を、散る樂の花と散らしてゐる時だ、酒は淚か溜息かの反動性の、具女性的頽廢は、更に其の價值を低下せしめるであらう！

名家敗退將棋 (四)

(小泉氏一局勝二人目)

平手 △六段 寺田梅吉
先 ▲六段 小泉兼吉

△五五歩▲同銀△三一角△七五角△七四飛▲五八金△五四歩▲六六銀△六四銀▲八六角△八五歩▲七七角△七六飛▲四六步

▲寺田六段曰く 五五歩と取る手で三一角と引く手もある何れが本當かは作戰者の見計すべきであるが五五同銀と進まれても大した變化はない様に思つた

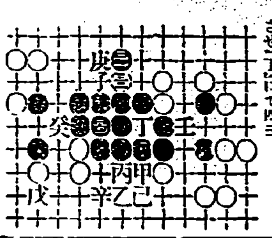
▲小泉六段曰く 七五角は五四歩と利かして同銀四四銀と指して置いた。結果が充分でない步を利かして置くが良さそうで六六銀は四六に引くと六四銀と角を睨せられ此の銀が防ぎに利かなくてはいけない様である

▲寺田六段曰く 七六飛では七五歩と利かされさうであるが私の三一角相當に惱いてゐて悪くないと思つてゐた

▲大崎八段講評 後手三一角は豫定で五三銀の調を狙ひ飛角協力する意味で當を得てゐる。先手六六銀は四六の方も相當面白いが三五步と突越して居る關係上玉頭を厚くするが手筋である。八五步と角に當てたは指過の樣見えても順當で直ちに七六飛では七五歩と利かされ飛が犧牲となる

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
香							桂	香	一
					金				二
[illegible]									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

(圖は六六角迄の局面)
持駒▼小泉氏 步
同 寺田氏 步



一、(癸)は(甲)が二重三々の関係で完全な四三

二、(壬)を乙に打ち(丙)に止めさせ(丁)にて四三

「聯後の月」正解

非原陸子浪出過高石代調

本日聯珠

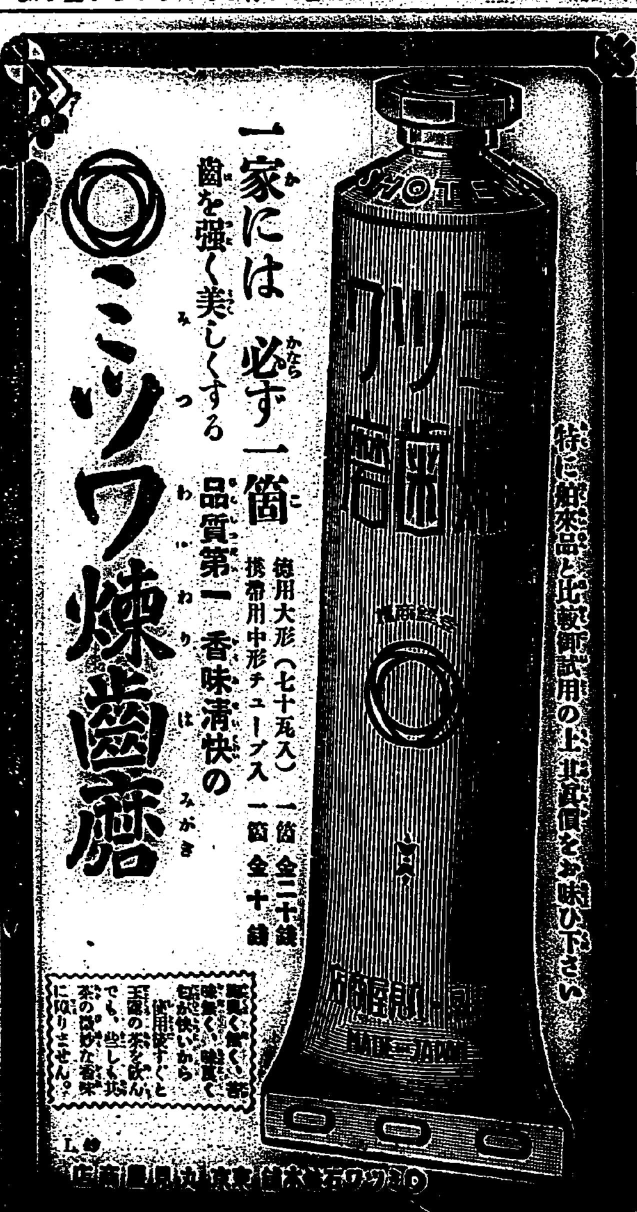
女性の見た

島原太夫の生活

見せられぬ、ものを見る

三、(三)を(戊)に打ち次に(丁)にて勝
四、(三)を(己)に打ち次に(丁)にて勝
五、(三)を(庚)に打ち次に(壬)にて勝
六、(三)を(辛)に打ち次に(壬)にて勝
七、(三)を(壬)に打ち(甲)に止めさせ(丁)にて勝
八、(三)を(癸)に打ち(子)に止めさせ(丑)にて勝
九、(三)を(寅)又は(丁)にて勝
【入賞】 田中[illegible](臺北)今野保衞(新港)田澤保司(新港)

京の島原——そこにつどふ繁盛たる遊女たちが一たび銀幕の美を艷いで、現實の扣國に築づくとき、「何をかしたたち……」に移へさせるか？よし一夜であらうとも百錢の恋傳ささればあるまいか！あゝそれは秘めれた世界ではあるがその紅縁の中に[illegible]



●齒痛、頭痛にガオガン一包●
特に舶來品と比較御試用の上其眞價をお味ひ下さい

風藥の代名詞
福福カゼ藥
發賣元 南門藥局

ナナオラ三球セット 臺北 中川ラヂオ店
ラヂオ器械
三福は自動車
東京中古は竹內へ
自轉車
下宿屋 太陽館
初春に寫眞機
パテー全島代理店
寫眞
にんにくエキス
藥種商
臺日新辭書
受驗参考 東陽堂書店
新圖書賣買 次高書店
平光書店
書籍
臺日案內
製靴商 ヒコウ運動靴
樂器 山葉オルガン
運送業 勉强引越運送
紙文房具
萬年筆大勉强
洋畫材料は小塚支店
染物洗張
萬染物洗はり
旅館 ぎおん
高等理髮 頂北投溫泉
七田理髮館
治療所 臺北精常院
雜件 ラワンオーク材
綸絹 松久商行
土地建物管理
朝日牛乳舍
カベ塗料 庄司組
建具と指物 榮發商店
麻雀に特價拾圓

原料は野菜と果實
胃弱に

仁丹を繞ぐる圓樂たる家庭の健康さ、明朗さを外にして邊りに文化生活を語るを止めよ

お茶代りにどりこの

昔も今も 効能で賣れる

大阪本町 津村敬天堂

漢文臺灣日日新報

臨時總會一般委員會 委員長提案之決議案採擇

四日壽府電。聯盟臨時總會一般委員會。四日午後四時十八分開會。選舉委員長。因法代表文郎氏辭退。乃選總會議長伊曼氏爲委員長。伊曼氏朗讀中國代表顏惠慶氏所提出文書。並日本代表左記回答。日本陸海軍司令官。三日發停戰聲明。[illegible]不可爲此而對于秩序維持及停戰諸事。另抱偏見也。伊曼委員長報告既終。顏中國代表所述如左。我等同時接[illegible]及交戰中之用不着潮道。故要總會。使英法意委員報告上海實情也。[illegible]陀氏。開陳希望的意見。結局決定由現地英米報告。又佐藤代表述左。日本軍於三月三日。中止戰鬪行爲。謂中國若不敢對行爲。則不開始戰鬪。而休戰後亦戰爭。固不可避。然要其早息也。中國雖發停戰命令。今者與軍會議者相繼。日本援兵加之。

日本軍不獨不停戰 且進擊中 顏代表揶揄之

顏代表再起揶揄曰。余以總會爲幻影。故希直視現實。余所從屯報。不獨日本軍不停戰。且更進擊中。日本更以八隻運送船。運軍隊武器。日本增援數達三萬五千。余以戰鬪中止。不可不現實中止戰鬪。不得不云以聯盟總會權威。臨機之也。

數日前增援軍派遣 乃因中國戰鬪擴大 佐藤代表反駁

佐藤代表。更反駁如左。增援隊派遣。乃數日前之事。蓋鑑于中國戰鬪行爲發展也。故其原因必無。則派遣軍當撤退。然詳細之決定。必須現地方可。余茲重說兩主張之。故余於休戰準備之圓卓會議促進。切望兩注全力也。次。伊曼委員長。問若戰鬪問題之處置。欲使總會作製停戰提案。乃誠開秘密幹部會。五時十五分開之。午後六時五十二分。一般委員會再開。委員長提出左記決議草案。即氏討議。

一、聯盟總會。欲使日華兩軍司令官通告之停戰命令有效。要求執即時必要手段。

二、對于上海租界。有特別利害關係之他列國。前項要求。如何履行。懇請報告于總會。

三、日華代表。與前記列國援助。決定的停戰。及日本軍撤退整理。勸告開始交涉。總會關于前項交涉經過發展。依前記列國。時接報告。爲欣快也。

對于右決議草案。佐藤日本代表謂第一第二項。雖得承諾。而日本軍撤退。有附條件之要。軍隊撤退。須考慮現地情況。方能決行。其實狀於撤兵後。不可不保障現狀之安全。又取極一語。意味曖昧。其意味不明確提議。故如何決議。皆不可輕々受諾。

虹口一帶 漸復原狀

四日上海電。自虹口一帶避難之中國良民。午前九時起。多運行旅。續々歸還。市民於一月十八日以前。始歸上海。各商店一齊開店。頗呈熱鬧云。

松山○隊 與厚東○團 四日朝連絡

四日上海電。厚東○團松山○隊。由[illegible]作下元○團左翼前進。撤夜行軍。今朝九時在[illegible]定。移與原隊厚東○團連絡。

聯盟委員會決議文 滿場一致可決 中國受諾決議案

四日壽府電。聯盟總會。四日午後七時五十二分開會。伊曼氏就議長席。將一般委員會所採擇之決議文上程。中國代表顏惠慶氏。謂中國對第三項交涉。於指定在上海交涉諒解之下。受諾右決議案。乃觸投票。無一票反對。滿場一致可決。午後八時散會。

新舊總督 在京引繼

四日東京本社支局特電。于五日午前十時。在督府出張所會見。爲事務引繼。又在日本俱樂部。與川村竹治氏。有所等密談。

臺灣官界 二次下馬評

四日東京特電。臺灣官界早晚有第二次異動。其下馬評大體如左。池田財務。轉爲專賣局長。其後任。殖田殖產局長。殖產後任。擬今川淵氏。又一說。今川氏之臺南知[illegible]

敗殘兵大部隊逃遁 已無受逆襲之虞

四日上海電。[illegible]敗殘兵大部隊。漸次退避云。又崑山雖有少數敵兵。然我軍已無受敵軍逆襲之虞。

中央常務委員會 聞敗報大混亂 東北奪還論大失力

四日北平電。昨日洛陽中央常務會議。忽由廣東派委員。暫開第十九路軍總退却理由。議論百出。遂大混亂散會。又洛陽正式會議。聞後日將開。四十九路軍潰滅。馮玉祥等東北奪回主張派。活氣挫折。議案審查委員會。昨日決定提出東北僞國討伐案。

坂本水兵葬儀 在臺中公會堂舉行 參香無慮六千餘

故海軍一等水兵坂本榮一。四日下午三時。在公會堂舉行。式場正面。安坂本肖像。兩邊陳列各島各地寄贈供物。花環。市族等。定刻。遺族及其他參列者。名和葬儀委員長太田知事。馬公要港部司令官代理鈴木海軍大佐。一般會葬者千餘名著席。僧侶讀經。委員長。知事等弔辭。次披露弔電。僧侶讀經。遺族及其他參香退出。四時頃終。是日參香者。市內小公校兒童。中等學校生徒及團體員等。無慮六千餘名云。

竹山信組書記 希望者殺到

竹山郡。竹山信用販賣利用組合書記。陳有木氏。于前月間逝去。後任尚在物色中。該書記之月給。雖居三十圓左右。合宿宿料及旅費。約有四十圓。非在不景氣之今日。希望者殺到。願狀經達十餘通。內中等學校。或專門學校出身。敢名。然者依一般推舉[illegible]意見。所謂斯職。總合[illegible]關係金錢責任。採用須依人格本位。如要有相當之保證人爲其連帶保證方可云。

天野○團海林入城 五日赴寗古塔

四日海林電。天野○團。四日午後二時二十分。威風堂々。由海林入城。歸還附近敗殘兵不過數人等。留○○隊。五日赴寗古塔。

臺北市事說有力。內海臺北市尹轉新竹知事。能澤由林課長轉臺中知事。三宅遞信部長拔擢爲交通局總長。其後。佐々波警務課長就其後。關務任。文書課長小濱書課長。又電力會社若有異動。則常吉德壽氏有望云。

市內小公校 卒業式期 十七日起三日

臺北市內小公學校。本年度卒業式。經決定自來十七日至十九日三日間舉行。市尹。內役及教育課長。各分擔臨場。日程如左。十七日午前九時半建成小學。同十時旭小學。午後一時半日新公學。同二時半大龍峒公學。十八日午前九時樺山小學。同十時南門小學。同十一時末廣小學。午後一時半龍山公學。同二時半太平公學。十九日午前九時半東園公學。同十時半老松公學。同午後一時半大橋公學。

南州早稻 料減三千餘甲 嘉圳輪作所致

臺南州下。本年第一期水稻現播植中。豫定本月上旬全部得告清楚。據最近調查。播稻面積。蓬萊稻豫想七千三百十八甲。較前年同期。約增一千甲。又在來稻及糯稻。計一萬七千六百。四十四甲。比前年同期。僅減八十甲。而陸稻之。六千八百十二甲二二年。山本茂（六年）。周容河（十一年）。（十四年）。汪指來（十二年）。楊德偉（九年）。吳慶盛（七年）。楊氏妹（七年）。周水（八年）。謝龍何（十八年）。葉文傳。

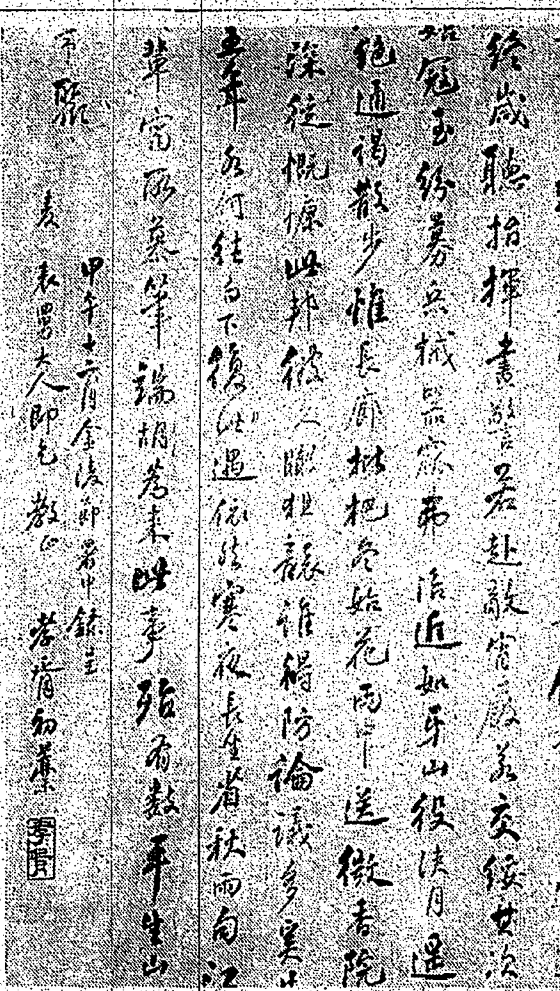
東園公校創立 廿週年祝賀

臺北市東園公學校。來六日開校滿二十年。豫定是日午前九時起。舉行勤續職員表彰式。開兒童唱歌會。有齊唱。獨唱。合唱。歌劇等三十番。正午開祝賀校技（?）。夜有活動映寫興云。若番受表彰者

減三千餘甲。總計面積。有三萬六百九十五甲。比前年合計。減三千五百甲。原因爲嘉南大圳通水。輪作所致云。

南翔西方互一里半 構築塹壕繼行軍事 我飛行機偵察

四日南翔電。今朝七時三十五分。據我飛行機偵察。我厚東○團主力。今部由南定入城。其一個○隊。進至嘉定西方二里地點。其對于是。中國軍最前線。只南翔西二里黃渡爲最右翼。北方至一里半。構築塹壕。其主力在黃渡西約二里地家屯。黃渡崑山間數十隻有多數民船。滿載中國兵南進。蘇州至車站。有機關車二輛貨車九十輛集中。野砲約一千餘門。乃準備移動于他處也云。



右滿洲國內定總理鄭孝胥氏 歸自東京中國公使館當時揮毫者

無腔笛

▲滿洲新國家之外交總長謝介石氏。其後更發表國務總理鄭孝胥氏。氏閩福州人。字蘇龕。前清舉人。[illegible]廣西邊防大臣。駐日本總領事。光緒二十三年。任安徽按察使。同年轉廣東按察使。八月以事去職。其後到上海。致力於公益。創設立憲公會。鼓吹憲政思想。又答入京航策。主張鐵道國有。受醇親王倚重。拔擢爲湖南布政使。將大有所爲。不圖事與志違。未幾而滿清朝廷辭讓。國家倒居上海。[illegible]志。絕口不談時事。民國成立以來。袁黎二總統先後介張勳等。徵瑞諸氏。勸以出處。終不肯仕。今茲滿洲新國家。復見成立。則北。乃其素志。氏與閩之大老陳寶琛先生同爲宣統帝師傅。學問淹博。其詩尤善。皆年。與一世雅匠。傾倒其。文學鑑賞。辟販法帖。多不北題數。當印度詩聖泰戈爾訪宣統帝時。嘗論宣統帝之。以詩乃印度詩聖。其見重如是。遂一同紀念撮影。日清戰役誤報。見其被派駐我東京使館。一見欣賦。[illegible]精緻之制。賦詩。指其日本軍隊之精練。反是爲軍。不曾見矣。昭和五年冬。再到東京。與日本詩人分兩至。岩溪裳川諸詩人詩酒流連。其詩多載於東京報上。本報曾論滿洲新國家成立。或當推川前清遺老。及謝介石諸氏。今果中。氏年七十二。體骼自高遠。人格。財政困難之秋。若其長於理財。當宜分其筆墨。當財政困難之秋。爲整理會計。與陳寶琛一部。最夕同候維議云。

孫陳諸廣東派煽動 敗殘華兵騷擾英租界 竟成流血慘事

四日上海電。脫軍服入租界之中國軍。約達五千。煽動中國民衆。流布奇怪風說。午後七時半頃。入英租界廣東路。四川路方面。燃放爆竹。嚴密騷擾。南京路有數萬群衆。當該地日本人。開有委察銃者。擁至三井。三菱。住友各銀行騷擾。午後九時半頃。在九江路。四川路角。與欲制止之英水兵等相打。其他在英租界各處。暴行騷擾。工部局警察官遂總動員。英美兵亦出動。以棍棒毆之。至致流血慘事。午後十時。暴徒始得鎮壓。我陸戰隊嚴重警戒。邦人幸皆無被害。據工部局搜查。此組織的暴動。乃孫科。陳友仁等所煽動云。

岡山郡灌溉工事 地價昂騰業主大悅

既報岡山郡下看天田。開于灌溉水工事。督府會派技師。到實地視察。故郡下住民。亦感呈該工事實現。目下該郡下看天田。一甲價金七百圓。若將此工事完成。得兩期作。地價得漲八百圓。倒金（?）。郡下舊許其他地。十六萬八千百二十八甲。二十七萬九千七百十六甲。蓬萊稻比前年一圓甲。指甲數增加一萬九千餘甲。約一成八分。後除甲數十。亦二萬八千甲。視昨年之十乃至八。然。減二萬二千餘。一千十四甲。以上地可貧。多不置業務。即以其出充臨時栗糧。故此點切宜。

民播殖。岡稻十古八九。若蓬萊米則寥々無幾。蓋地土適於圖稻也。今者此米當偏。久已失墜。佛中部產後來居上。良由品種改良。[illegible]未蒙採種之種。乃配[illegible]。其他農家[illegible]期。多不置業務。[illegible]故此點切宜。

早季蓬萊 加播二成 他種減二萬甲

其大云。

[illegible]

桃園圓糯 要改善諸點 後藤技手談

其數了定有相當變化。蓬萊種之栽作。與十木櫃與一般日本人嗜好也。

團男爲暴漢狙擊 生命危篤犯人逮捕

五日東京電。五日午前十一時半。三井合名理事長團琢磨氏。日本橋駿河町三井合名會社前。爲暴漢用短銃狙擊。生命危篤。犯人當場捕住云。

團男尋即絕命

五日東京急電。爲暴漢所狙擊團琢磨男。無何絕命云。

義民祠故妻賠金 賭徒回頭是岸 世之好賭者可不鑑哉

計年。北港街人。通其名勁失枯特。要妻某氏。銳僅中姿。大婦頗相得。然生嗜賭博。不務正業。妻勸之。弗聽。未幾財盡。因擲驟妻。再擲最後孤注計。妻之父母。謂徒東和睦。屢贈以女之身價而求琴瑟依舊和諧。以結草合環。務必踏之而後已。終須介籌實與同街某甲爲主。時女方孕。生腹金頭若干。入暍雄呼盧之場。食頃手而出。夜無棲處。投宿義民祠。女致知。追憶前好。不無憐念。對懇抑鬱以淚痕洗面。翁姑見其花容銷瘦。責甲睡罵使然甲力自其無。因轉諸女。女以實告之。曰。倘得再睹一面。死不飲恨。翁姑憐之。付十金遺往。女至義民祠。流淚痛責。趁至十回。再三勸其改途而歸生以爲無顏。可見江東父老。痛改前非。至西螺營銀紙商。扶騰用業。臥薪嘗膽。刻意經營。不數年間。畜金四五千。復要孩義果女爲繼室。轉歸故里花辰月夕。每感髮妻舊恩拒賭物擬道。女之翁姑。亦生知恩。六時遊其家。北乃數年前事。現供在兩家窮且散居往來。許生友人來話。言之甚悉。世之好賭者可不鑑諸。

虎尾沙崙喫茶店 暴漢打鮮妓

去三日午後十一時頃。虎尾沙崙喫茶店內。忽有內地人惡漢。乘酒興闖入其內。是時偶朝鮮樓妓女某出雛在該店內。被打負傷。同件他妓立即回樓報知。該樓妓女及店東等。臨毛一時甚然騷擾。圍觀者數百名。一方面報告郡警察課。鮮妓之娘子軍非常緊張活動。幸郡上釜黃南刑事。及與平受持巡査亦到喧嘩之際。始鎮靜。嗣後與中巡査與鮮妓一齊上樓査之。遂不見其惡漢矣。

乘合萬華線 一部變更 通過有明町

臺北市自動車課。因鑑于稻艋間交通頻繁。利用乘合自動車者。日見加多。乃增發車數。及留意改善。如前月已終城西線（八線）一部變更。即自師廟前。右折經入船町有明町。龍山寺前。而至萬華驛。然其間路幅狹隘。經種々調查。至近日始見許可。唯對驟入時。不許發著便利。

是々非々

改善。是乃桃園米穀檢查所主任後藤技手談也。嘅々龍氏女。婚家頗貧困。

貯金十餘圓。非不畏懼。不圖婚乘遁。日前持出充胡迫夕又促。死如余抗同終至被毆打。但傭成兵弟傷重歸家去。延醫藥石攻效。夫日前其弟。往某公女家有一弟。倉怪某村公[illegible]。而居[illegible]。僅得有[illegible]。攻擊他。我若將他仕職解去。別延有道之士。爲佳林耶。信用社人格如何。莫怪俗人不滿。與其露骨（小生地一小社）使人嘁戒。職何如。（省衛聲音）

甘蔗運搬車 轢人斃命

嘉義郡內埔莊。一六一番地李老吉。年四十一。去二日午後二時。由東石郡東石莊下旧子寮一番地。製糖會社蒜頭工場。欲至明治工場下旧子寮線。甘蔗運搬空車。至下旧子寮廿蔗積込場下車。路入線內。不顧機關車放車。遂被空車轢傷腦部。東石警官接報。急同郡公醫赴現場。應急施救。因出血過多。至午後九時絕命云。

民雄信組長 偕劉理事等 創設三泰合資

嘉義郡民雄信用組合長許洽明氏。及同組合理事劉緣生氏。外十名。今回創設三泰合資會社。出資口數一百株。出資金十萬圓。全部拂入。已付法院登記目的爲金錢貸付。肥料販賣。自下事務所新築中。豫定四月一日開辦。屆時民雄信用組合之業務。有不利之說。風評組合役員間意志不能融和。致有如是之計畫云。

瀧口辯論 希望寬處吳

判決在來十二日

瀧口事件。午後一時。岡野。生野。枘見各辯護士。皆爲無罪辯論。終有各被告自己辯論。吳阿鎮。一變其屍弱形容。大聲吞認與瀧口共犯關係。次入瀧口自己辯論。瀧口對伊藤檢察官。提言如左。對罪人。希以溫愛臨之余與吳。以本法廷爲最後。就神之受。詩法一學。伊藤檢察官命笑。瀧口續下記條件。判官調書。原如左。有六通。而僅四通。實

新營 知事來營

去三日。嘉義中學校卒業式臨席之櫃光登南州知事。歸途。午後一時。乘自動車到新營郡役所。與川添郡守。約三十分懇談。一時半出發。經明治製糖總爺工場。即日歸南。

火害兩誌

新營郡新營庄新營人沈港及沈江水之牛舍。去三日上午十時頃。突然發火。一齊被燒失。又同所八七○番地陳柴堆。同日午後七時半頃。福成陳曾。陳老水所有之發火。郡警察課接報。急鳴警鐘。即由壯丁團員。及一般民衆。多數急到現場。極力撲救。至九時鎮火。是處人家稠密。幸無損害。亦不幸中之幸云。

神社默禱

陸軍紀念日。同日七時頃。撥市街戰以外。決定午後四時。在市內公會堂。開官民合同祝賀會。會費三十錢云。

▲市內各町內組合。因下海事變擴大。四日午後。各組合員在嘉義神社集合。奉上祝詞。三分間默禱出動部隊官兵。三唱萬歲後退散云。

中學卒業

州立嘉義中學校第四回卒業式。去三日午前九時半開于同校講堂。櫃光知事。市內各官衙學校團體長。州市協議會員等。來賓多數列席。勅語捧讀後。遺過報告。知事訓辭。來賓祝辭。十時半閉式云。

寺廟落成

北門町淨土宗法隆寺。大正十四年。新築本堂。昨年三月完工。來十二日。爲迎降誕佛。定同日開紀念大講演會。翌日起二日間。嚴修落成慶讚式。各島布教師等。六七十名參列云。

嘉義 新組聖樂

市內聖樂。有由嘉義友會附社。有志者由友會社樂局內一部分。出爲重新組織。己募集知音約二十名。逐月不徵費用。下六日午後七時半。在東發台式云。

紀念祝賀

來十日。適逢第二十七回

組織會社

郡下乘合自動車經營者凡十名。今回組織嘉義自動車會社。近日中。提出登記手續。已于中央噴水附近。設各線乘客待合所。

春季大弓

日本弓道會嘉義支部。前此內地。弓聖仙臺。市內有志。在山子頂建設紀念碑。現已竣工。下六日午前十時。舉行除幕式。繼於幼稚園。開春季大會。及追悼大弓會云。

會事

▲彰化振業同志無信用組合。訂六日午後零時半。起於彰化座開活動寫眞會。特對出資者。贈呈觀覽無料入場券二枚。

▲嘉義郡大林庄大林。今同創設女子青年團。定六日午後一時。在大林公學校講堂舉結團式。團員三十名。

▲東京江東物產陳列販賣會。來八九兩日。自午前八時。將開於臺中公會堂。

▲臺南春季競馬會。已定來十九日起三日間。將於三分子練兵場開之。開台期間因逢星期與祭日。豫料觀衆必多。且本島之賽跑新馬。嘉義三元。臺中產馬會五。高雄。屏東。基隆各一。而高雄產馬會及嘉義。於閉會前將由內地移入新馬參加。以決勝負云。

人事

▲新營郡鹽水街商人王癸裕氏之三女素美。者番亮媒。與同街仁德堂吳瑞陽氏之長男有福君締婚月四日出閣。

臺灣日日新報

新鮮な魅力流行の最高峰春夏の百貨 特揃

◎オヨロコビの時―御卒業―御進級―御入學

脊廣・鞄・學生帽・青年葉・簡合羽・深ゴム沓

麥稈帽・パナマ・ヘルメット・合中折

臺北 榮町 村井商行

旅行鞄・パラソル・日傘・子供合服

婦人帽・ハンドバック・ベビーセット

枕カヤ・シャツ・ワイシャツ・ネクタイ・豚掛・卓子掛

內科 眼科 大竹醫院

肛門梅毒科 肛門病院

內科 外科 板谷醫院

生徒募集 横濱專門學校

明治ミルクキャラメル

春が來た
春が來た
どこに來た

僕には
明治キャラメルさへ
あれば
一年中春だよ

正價 大 小 4.8錢

明治製菓株式會社 東京 丸ノ內

明治ミルクチョコレート 明治ミルクキャラメル

實業之日本 三月一日號

滿蒙金儲け座談會

總選擧後の景氣はいよいよどうなるか

高橋財政の重大性

上海解剖

リグレー成功傳

安物買ひ體驗懇談會

就職戰線偵察記

西式斷食療法

價三十錢

齒痛に頭痛はカオガンで直る

王妃化粧石鹸

評判のよい！

最上京醤油

發賣元 辰馬商會

仁丹の体温計

特許 凹型

美味滋強飲料

カルピス

カルピス雛歌

―七年式―

「蒙古酸乳」！タララン ラン
わたしの別名、これ雛
カルピス行列、[illegible]り雛
行きませう、生れの故郷へ

「蒙古酸乳」！タララン ラン
蒙古はわたしの誕生地
カルピス行列、[illegible]り雛
行きませう、生れの故郷へ

「蒙古酸乳」！タララン ラン
日本はわたしの發育地
カルピス行列、[illegible]り雛
行きませう、生れの故郷へ

「蒙古酸乳」！タララン ラン
美味しいカルピス、これ雛
カルピス行列、[illegible]り雛
行きませう、生れの故郷へ

實驗特許 二度使へる……

カモ井のハイトリ紙

姉妹製品 カモ井のリボンハイトリ

御家庭向 國産優良品

風藥の代名詞 福福カゼ藥 發賣元 南門藥局

蜂ブドー酒

一杯の力

生徒募集

出願期日 三月末日

運動用具は

産業組合の本然的精神へ
本日の記念日は反省の好機

一

二

五

『體を大事に―職責を盡せよ』
將士に對する聖旨を奉じ 桒折侍從武官來臺

光つて

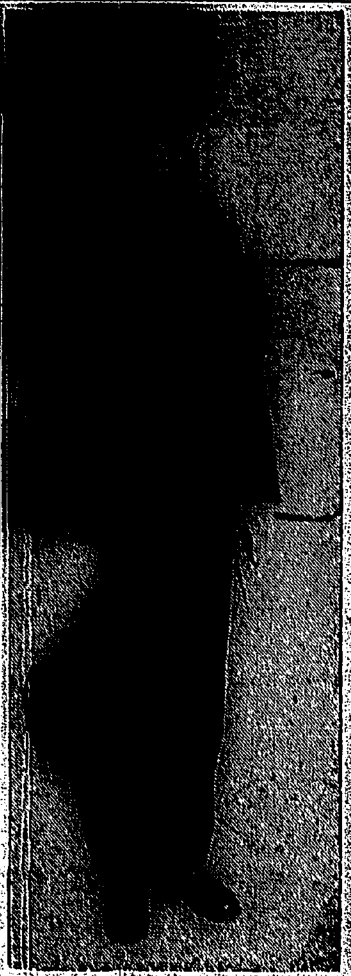
異域で

聖旨に

陸海軍

見送ら

(寫眞は桒折侍從武官)



きのふ上海佛租界で 支那群衆邦人を撲殺
我領事館で詳細取調中

【上海五日發電通】佛租界西門路居住の廣島縣人前原三郎(七二)は四日午後三時頃支那群衆に撲殺された事判明し、領事館で詳細取調中

支那紙の虚報に狂喜して遂に暴動
首謀者二十名逮捕

【上海五日發電通】四日夜閘北の支那民衆の暴動は臨時に自警團を結成した邦人の…

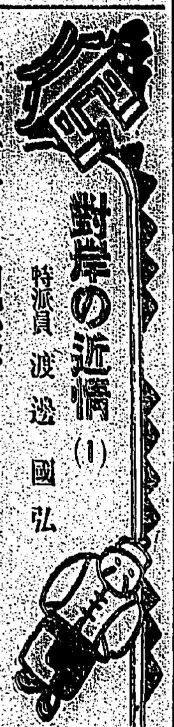
日本は停戰を破らない
各國駐屯軍司令本國に返電

黄渡の後方に敗殘兵蟠居
我軍占據地確保に努力

【南翔五日發電通】黄渡の我軍は…

黄渡進撃の眞相を發表
誤傳をさくべく

【上海五日發電通】…



對岸の近情 (1)
特派員 渡邊國弘
「廣東を砲撃しますか」
西南大學教授夫人から畠山艦長に質問狀

守備の任に夫々就く
植田〇〇團の各〇團

敵約五百我軍に夜襲

黄渡鎭の敗殘兵掃蕩中

瀏口近くに支那軍集結
一部は南京へ

參謀總長宮令旨を賜ふ
白川司令官に

安保大將を上海に派遣

伊艦隊司令長官野村中將訪問

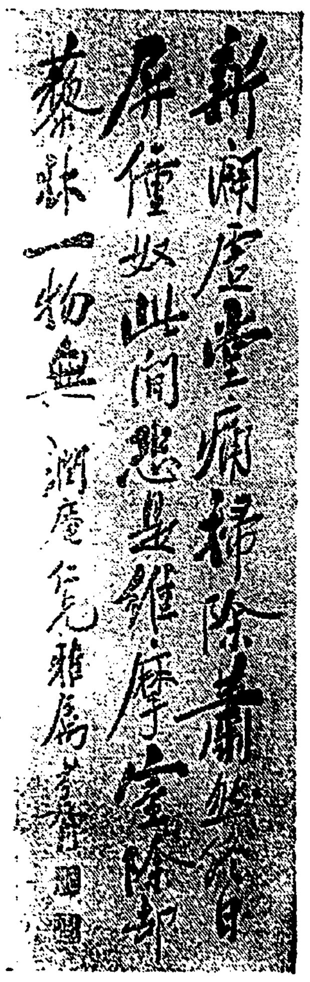
西園寺公入京

學者で政治家で詩人の滿洲國の國務總理
德望本島でも高い鄭孝胥氏

『上海』

『復辟』

『忠節』



反新國家暴動滿洲里に勃發
邦人の身邊も危險

海拉爾にも波及
共産黨系 國民黨系の活躍か

執政就任を正式に受諾
固辭してゐた溥儀氏

日に趙欣伯露國に莫德惠
新滿洲國政府から兩國に特使を派遣

警備道路の充實を圖る
滿洲國新政府が大同二年度から

一般委員會五日開會さる

贊成した理由
佐藤代表は語る

クレヂットの一割を保留

通貨管理の方針を執る
高橋藏相が言明

第三種所得申告 三月十五日迄

内務局長には古宇田長井兩氏有力

南新臺灣總督は二十九日に著臺
八日新内務局長を任命發表
その他は中旬ごろ

赴任の

發表さ

(シナチク)

人

死して餘榮あり

—盡國の英靈に祀るこの盛觀を見よ—莊嚴を極めた故坂本水兵の臺中市葬（四日臺中公會堂にて）

護國の熱と意氣とで臺東の陸軍記念日

摸擬戰の參加者實に千名
未曾有の賑はひを見やう

[illegible]

塚田大佐赴任

十二日の豫定

[illegible]

阿里山觀櫻團募集

二十一日から八回に亙つて實施

[illegible]

花蓮港自動車組合役員改選

[illegible]

お祭騷ぎを廢し飽くまで眞面目で

呼物は千二百名の旗行列
馬公の陸軍記念日

[illegible]

鳳山郵便局新築落成式

[illegible]

裏南投道開鑿美譚

勤勉な村子、北山坑保甲民
汗によつて得た金を庄へ寄附

[illegible]

臺中第一小學校學藝會

[illegible]

霧社事件功勞者に勳章傳達式

—臺中州で擧行—

[illegible]

故杉本會吉氏記念碑

設立計畫

[illegible]

火事

[illegible]

けふ—三月六日 産業組合記念日

島內各地の催し

臺南 [illegible]

臺中 [illegible]

高雄 [illegible]

記念日を前に何の皮肉—臺中庶民信組の取付

組合側の辯明に耳もかさず
預金者殺到して大騷ぎ

【臺中電話】臺中橘町の庶民信用組合は五日早朝から貯金者が殺到して店頭は身動きもならぬ雜沓を極め組合理事其他幹部連は辯明に聲をからして押寄せた貯金者に説明につとめてゐたが貯金は一千圓につき利子にも足らぬたつた十五圓の仕拂とは何事だとわめき立てるものもありそこへ臺中州の森産業主事が組合の急を聞いて顔色を變へ車でかけつけ組合幹部と共に貯金者に組合の現狀につき種々説明につとめてゐたが貯金者は預けた金を拂戻してくれればそれでよいと言つて組合の店頭や外の亭仔脚下で三人五人額を集めて協議してゐるものもあつたが同組合員貯金者が押寄せた譯を聞傳へた他の貯金者も亦押かけると言ふ風で午前十一時頃は同組合の店頭は貯金者が黒山を築いてゐた

原因は不當貸の回收困難から

貯金拂戻の制限決定を告知せるに喫驚して

【臺中電話】[illegible]

防疫徹底のため更に種痘實施

八日から五日間（高雄）

[illegible]

電氣仕掛の賭具發覺

【臺南電話】五日朝臺南署の川田[illegible]

蘭陽の燈火管制

羅東、蘇澳でも實施

[illegible]

著々進捗の花蓮港築港工事

基隆、高雄から機械其他の大輸送を近く開始

[illegible]

昭和製糖の造林地より出火

三甲歩燒く（大內庄）

[illegible]

前大埔警察派出所落成式

[illegible]

時局雜談

金子要塞司令官談

[illegible]

中村中佐花蓮港へ

[illegible]

嘉義教育會

五日發會式

[illegible]

鳳林畜産品評會

[illegible]

練習艦隊乘組員

臺南市內觀察

[illegible]

臺中局の雛祭り

[illegible]

苗栗

[illegible]

新竹

[illegible]

竹南便り

[illegible]

羅東

[illegible]

高雄

[illegible]

人事

[illegible]

臺北高等學校の入學試驗問題

高等科と尋常科

尋常科試驗

國語 第一日

(その一) [illegible]

(その二) [illegible]

國語 第二日

(その一) (一)日本。うつくしい國。 [illegible]

(その二) [illegible]

地理

[illegible]

歷史

[illegible]

理科

[illegible]

尋常科の算術

(第一日) 四十分

(1) 300,2422日ハ何日何時何分何秒カ

(2) 8972ニドンナ數ヲ加ヘルト37デ割リ切レルヤウニナルカ、ソノ中デ一番小サイ數ヲ出セ

(3) $3.125-\frac{5}{12}+0.025\div0.008\times\frac{24}{35}$ ヲ計算セヨ

(4) $\left(8\frac{6}{11}+2\frac{20}{33}\times2\frac{1}{5}\right)\div\left(4\frac{2}{3}-2\frac{5}{12}\right)$ ヲ計算セヨ

(5) 縱20Cm横22Cmアル長方形ノ厚紙ノ四隅カラ正方形ヲ切リトリ殘ッタ部分ヲ折ッテ箱ヲ作ラウト思フ箱ノ高サヲ4Cmニスレバコノ箱ノ容積ハイクラニナルカ

(6) 厚紙デ作ッタ圓筒形ノ蓋ノナイ箱ガアル ソノ高サハ10Cm直徑ハ7Cmデアル コレニ使ッタ厚紙ノ面積ハイクラカ

(第二日) 四十分 其ノ一

(1) 甲ハ150圓、乙ハ125圓ヲ持ッテ居テ共ニ金時計ヲ買ッタ、甲ハ乙ヨリ5圓高イノヲ買ッタタメ殘金ハ甲ハ乙ノ3倍ニナッタ、金時計ノ値ハ各何圓カ

(2) 甲乙兩市ノ距離ハ480Kmデアル、時速30Kmデアル汽車ガ午前8時ニ甲市ヲ出テ乙市ニ向ッタ、又ソレト同時ニ時速180Kmデアル飛行機ガ乙市ヲ出テ甲市ニ行キ3時間休ンデ乙市ニ引返スト汽車ニ出會ッタ時及ビ汽車ヲ追越スノハ何時カ

(3) 甲ガ或元手デ商賣ヲ始メタガ2ヶ月タッテ乙ガ甲ノ出金高ノ半分出シテ加入シ、又ソレカラ4ヶ月タッテ丙ガ乙ノ出金高ノ3倍出シテ加入シタ 開業後1年デ儲ケガ3300圓アッタ、コレヲドウ分ケレバヨイカ

(4) 或組ノ生徒ノ身長ノ平均ガ1.38mデアル、コレニ身長1.67m、1.70m、1.72mノ三人ノ敎師ヲ加ヘテ平均スルト1.413mトナル 生徒ノ數ハ何人カ

(第二日)(其ノ二)

(5) 水トアルコールノ混合液5立ノ目方ヲ測ッタラ4.50瓩アッタ、コノ中ニアルコールハドレダケ含マレテ居ルカ、但シアルコールノ重サハ同容積ノ水ノ重サノ$\frac{19}{25}$デアル

(6) 甲ト乙トノ一時間ニスル仕事ノ分量ノ割合ハ3:2、乙ト丙トノ割合ハ4:5デアル、甲ガ12時間カカッテ仕上ゲル仕事ヲ乙ガ8時間ナシ、殘リヲ丙一人デシタラ丙ハ何時間デ仕上ゲタカ

(7) 甲品ノ1割引ノ値段ハ乙品ノ2割引ノ値段ト同ジデアル、甲品ノ2割5分引ノ値段ト乙品ノ3割引ノ値段トハドチラガ高イカ

高等科試驗

文科だけ 歷史 (一〇〇點)

(其一) [illegible]

理科だけ 物理 (一〇〇點)

[illegible]

筆答試問

[illegible]

英語 (200點)

(其一)

次の英文を和譯せよ

1 Everywhere around we see people labouring, some of them morning, noon, and night. But we know very well that they do not do so, as a rule, because they like it, but because they like certain good things which cannot otherwise obtain.

2 No doubt the skilful painter may find the painting of a picture an agreeable work apart from the good things he may expect to get by selling it. But the pleasure does not consist in the actual labour, but in the pride of the skill which fills his mind as he sees the picture being created by his hand.

3 Most people labour not for the pleasure of working, as some artists, authors, and others are said to do, but for food, lodging, and other necessaries of life; and they readily admit that the less work they have to do in order to obtain an amount of those satisfactions the better they are pleased.

(其二)

次の邦文を英譯せよ

4 顯微鏡に依れば何でも大きく見ることができるのだから [illegible]

5 ジョージは今晩八時までに歸宅するかどうか必ず聞いて置きなさいよ

6 [illegible]

(其三)

7 Dictation

At this moment there came into the garden a girl with a big sharp knife. She went straight up to the flowers and cut off one after another of them.

中央公論と婦人公論 三月號—讀後感—

中央公論

[illegible]

婦人公論

[illegible]

新刊紹介

[illegible]

JFAK 三月六日

[illegible]

皮膚病にアスター

藥效! 断然傑出

[illegible]

たんせき ぜんそく 痰咳藥

咽喉のほがらかさ—

たんせき、ぜんそくに龍角散一服が如何に効果あるか、世評嘖々たるを見ても分ります。先づ第一に副作用がなくて如何なる人にも安全なること。次に藥效が適確で迅速なること、而して香味良しきこと、最大特長とも申すべきは、肺炎、肋膜炎、肺結核への變症を防ぐことにも合致するものであります。御常備切に祈ります

龍角散

絶對に副作用なく 效果は最も迅速く 香味は最も爽快

龍角散の適應容體書

(咳嗽) たんにて常にゴホンゴホン惱む人
(喘息) ぜんそくにてゼイゼイ息切する人
(夜咳) せき頻に出て夜中オチオチ眠兼る人
(感冒) 流行感冒より起るたんせきの人
(肺病) 肺病にて常に力なきせき出づる人
(血痰) たん臭氣を帶び時々血の交る人
(音聲) 音聲のかれ又は咽喉の痛む人
(小兒) 百日せき又ははしかせきの小兒

定價 二日分 二十錢 四日分 三十錢 八日分 五十錢 十八日分 一圓 四十日分 二圓 六十五日分 三圓

東京市神田區豐島町 本舖 藤井得三郎

▽全國各藥店にあり△

A7-13

クラブ歯磨 家庭一品

チューブ入 大 廿錢
チューブ入 中 十錢
粉齒磨袋入 大 五錢

昨年下半季の 内外經濟界大勢

馬來爪哇印度の市況

基礎鞏固に努めた臺銀

島田臺銀頭取演述（四）

英領馬來　[illegible]

米國の [illegible]

英國が 金本位制を停止するに及び[illegible]

爪哇

砂糖は [illegible]

ゴム錫 [illegible]

輸出入 貿易に於ては[illegible]

中央銀 行は九月下旬[illegible]

英領印度

民族間 の反感を増大せしめ[illegible]

印棉需 要減退と[illegible]

金輸出 禁止を見るに及び[illegible]

利益金 は財界の現狀に鑑み[illegible]

產組記念日の催物

臺北州下各組合の

[illegible]

麥酒値上は箱一圓

侵入品あれば別に對策を講ず

內地ビール界の近況

兩氏は [illegible]

不景氣 の深刻化と共に[illegible]

昨年苦 しい經驗を嘗めた從人ビールの防止策に就ては[illegible]

大日本　三十七萬石
キリン　十九萬四千石
ユニオン　十萬三千石
サクラ　七萬三千石

本島への外國硫安

一萬噸輸入許可さる

昨年末禁止後最初の許可

外國硫安輸入は昨年十二月二十四日より禁止されてゐたが、[illegible]

玖馬糖減產の協調は失敗

[illegible]

統制の 必要を痛感され[illegible]

前內閣 時代には[illegible]

南洋廳の產糖增加

七十二萬八千餘擔の見込

【大阪五日發本社特電】日本砂糖貿易株式會社入報によれば昭和六年より七年に亙る今期

南洋興 發株式會社のサイパン、テニアン兩島に於る[illegible]

步留率 [illegible]

移出米累計

丸稲約百二十萬

[illegible]

本島を理解した財界事業界の重鎭

來臺したのは大正十五年十月

兇刄に倒れた團琢磨男の思出

內地財界事業界の大立物三井合名の總元締三井

理事長 團琢磨男は突如[illegible]

本島の 事業界を見るに[illegible]

蕃地の [illegible]

三井の 力に[illegible]

再燃した分蜜分割供給

有志四社だけで實行可能

【大阪五日發本社特電】分蜜糖の分割供給問題は[illegible]

在庫貨物增加

[illegible]

醸造用米

三井に落札

[illegible]

二月中の鐵道收入

本島鐵道の二月中に於ける成績は[illegible]

臺東鐵道

二月は減收

[illegible]

檢米の三部制 採用の準備調査

檢米技手を內地へ

[illegible]

米界漫言

[illegible]

正米當限

無事納合

[illegible]

和歌山から新港へ

移民の下調査

終り向調查中

[illegible]

鷲印ミルク

箱一圓値上げ

[illegible]

東西南北

[illegible]

商況

米況　五日

臺米相場

[illegible]

正米市場

[illegible]

魚類卸賣相場（五日）

[illegible]

基隆在庫米

[illegible]

高雄在庫米

[illegible]

正米市況

[illegible]

大阪期米

[illegible]

東京期米

[illegible]

神戶期米

[illegible]

各地正米

[illegible]

大阪在庫米

[illegible]

堂島米況後場

[illegible]

堂島所建玉除倂合

[illegible]

株況

大阪短期

[illegible]

大阪長期

[illegible]

東京長期

[illegible]

東京短期

[illegible]

東京銀行實株

[illegible]

東京株況後場

[illegible]

大阪定期

[illegible]

昨日の市況

株式閑散　綿絲鈍重　期米弱い　砂糖保合

糖況

玫馬

[illegible]

爪哇

[illegible]

大阪現物

[illegible]

穀肥

シカゴ小麥

[illegible]

神戶豆粕

[illegible]

神戶市中相場

[illegible]

大連取引所

[illegible]

銀塊

[illegible]

絲況

大阪綿絲

[illegible]

棉花

[illegible]

大阪棉花

[illegible]

橫濱生絲

[illegible]

作品に現はれた詩聖ゲーテの面影

ゲーテ百年祭を迎へて

佐藤ひさ江

ゲーテの作品は何れも常に新しい生命をもつて我々に力強く活々と迫つて來る。彼は永遠に若く偉大であつた。彼は共に吾々の中に生き且つ常へに歩くるであらう。輝かしさを持つてゐる。彼の姿——それは萬物を抱擁し要求を解する一つの世界自體であつてそれは我々の讃歎に對してそこより觀照々々衝撃する如く纏めるのである。ゲーテの

百年祭を 迎ふるに當つて、いささか彼の作品「親和力」を通して、詩聖の面影をしのびたいと思ふ。「親和力」は一八〇七年頃、オッテイエのモデルにしたと稱せられるミンナ・ヘルツリーブとの戀愛事件を取扱つたものと思はれる彼の時をかりて言へば「合宜なる以上」に的に引きつけられた十八歳の少女との事件を描き出したものらしく彼が一八〇六年に正式に結婚したクリスティアーネに對する義務、そして彼がこの心から自覺してゐた婚姻の神聖の意識をもつて、少女に對する彼の戀愛を抑制した。しかしそれは彼の内部には彼の常として人に語らざる激しい、時には大いなる苦悶であつた。ゲーテはこの小說において何を暗示してゐるのであらう、否何を暗示しやうとしたのであらうか、私は「親和力」を耽讀して一つの法則と戀愛とに惑溺するのである。盲目的に支配され、氣持と思想される氣持を逃れ得ないのである。しかしそれはあまりに明らかであまりに美しくあるかかる完全な戀愛のある人々の間に必然あるいはたましい悲劇の存在する事、否戀愛あればある程彼等にかかる

悲劇を齎 らしたと言ふ事である

これは如何ともなすべからざる聖約であり、不人世の相であり、法則である。もしこの「親和力」にこの法則があるとすれば、この法則はゲーテにとつては彼の世界觀の基礎と一致した意味深き一つの設定である。彼にとつては自然世界は人間においてその完成に達する處の一つの連續であつた。卽ち自然は人間の心も含まれた一つの統一であり自然法則は全然禁戒のものではないのである。この樣な自然の統一の觀念はある意味において「親和力」の法則にその支柱を見出し同時にこの觀念は人間的生活における安信を基礎づける所になるのである。しかしそれは部分的安定性しか與へてゐない、且つそれは人間の時期において、道德的意志が努力し結びに勝つところの少くとも勝たねばならぬところの從屬的な本質に關するのである。彼はエドワルドとオッテリエとまたシャルロッテと大尉との密情がこの法則によつて必然的なものとして說明してゐる。しかし人間は自然を道德的存在者としてその自然的な爾由からして自己を解放しそれを拒む

可能性を 持つてる。卽ち人間はこの法則を超越した自由の世界に住むのである。そこで「親和力」に現はれたシャルロッテに於いてまた大尉において嚴しきオッテリエにおいても自由意志の努力は明かに描かれてゐる。そこに我々はカントの嚴粛なる義務の道德說の逼き反響をききまたカントに感化されたシルレルの倫理的世界觀の影響を見るのである。かうした思想は彼が數十年の苦惱の風霜を經て初めて到達し得たものであつて「若きヱルテル」時代においては見られない思想である。しかし自然に對する藝術的姿と戀愛とを棄てる事が出來ないゲーテは自然に基づく人間の惡は決して眞の惡ではなく却つてそれに對する人間の自由的本質の作用によつて後者の價値の實現される點綴として考へられる、ここから彼の道德的善良觀が成立するのである。卽ち凡ての誤謬過失、罪惡は善く道の機會の材料となるので、ここに彼の

特色ある 觀照、獻身の思想が成立する。それは彼の藝術としてその意志的と見られるよりも感情的なる斷念の決心によつて得られてゐる。この思想は「ファウスト」のグレーチヘンの罪が彼女の悔いと又彼女に課せられた處刑を受くるものとして罪惡することによつて贖はれるとする思想と同じである。かの嚴しきオッテリエは自己の中に戀する悔ひと斷念の決心に於いて彼女の罪から解放の保證を見出してゐる。彼女に云はしむれば罪の贖は禁斷によつて得られた、ただ偉大である。仮令が人を救ふのである、而してこの觀念によつて義務が導く行ふこと、これが人を罪から解放するのである。かの女は言つてゐる。「神の恩寵を沒くるを要せざる獻感」ここにゲーテの他の偉大なる藝術家には見られない悲劇が存しまたそこより限りなき悲劇美を感ぜしめる。而してその悲劇美はまさに人間を感服せしめ偏として他人の追隨を許さぬ獻身たる

悲壯美で ある、同時をかへて言へば如何に情熱と煩悶に動かされ樣とも依然自家に於いて主人公として止まる事である。この點に於いて彼は彼自身の理想を求めた、この思想はかのトルストイやドストウェスキーの贖罪の思想の成立とはいささか違ふ。卽ちトルストイは初めから「人間は人間を裁く權利ありや否や」といふ大疑問を提げて頭に高い意味での手段卽ち倫理的な方法によつて罪の主人公を過去より自由にせしめ樣としてゐる。ドストウェスキーに至つては罪の苦悶から脫すべく罪の甘受によつて救つた、かうした二大露西亞のそれと比してゲーテはその罪に於いて同一層大ない藝術家と云へると思ふ。「親和力」は一つの道德的世界觀を現はした小說であると言へる。そしてそれは最も充實した内容ある道德的理念の表現に役立てた作品である。而してその理念は婚姻の神聖とその不可離性である。そこでこの「親和力」の中心思想は全く基督教的の

基督教的 なもので、彼自らこのことに就ては次の樣に言つてゐる「この小さな教訓的な本の非常に簡潔な主題はキリスト教の言葉、凡て婦を見て色情を起すものは心のうち既に姦淫したるなり」と言つてゐる(ツアウベルへの手紙一八二一年九月)

× ×

以上によつて私は「親和力」の根本思想のごく概略は不完全ながらにも述べたと假定する、更に私はこれに就いて自分自身の考へを深めてゆきたいと思ふ。ゲーテが意識的にか、或ひは無意識的にかこの作品にもられた思想、内容が前述したある道德的理念に役立つたといふ事に就いてそれを裏づける爲にもよき材料として次のものをあげ得る。卽ち作品中の人物エドワルドに就いて讀者ゾルゲルが非難の聲をあげたのに對し、彼は敢てこれを弁解するのみならず却つてある種同の意を表したことである。「ゾルゲルは「親和力」の爭鬪をあらゆる人間の性質から生ずるものを認めてゐるがしかも彼はエドワルドの性格を非難してゐる。「彼がエドワルドに我慢出來ないのを私はとがめはしない」と

ゲーテは 言つた「私でさへ彼には我慢出來ない。しかし私はあの事實を作り出すために彼をあんなに書かねばならなかつた。且つ彼は多くの眞理を持つてゐる。なぜなら彼の如き上流階級の人々には性格の代りに我意がつきものだから」就中ゾルゲルは建築師を賞讃した。何故なら小說中の他の凡ての人々が戀愛にひたり弱々しいうちに彼一人は強固に自由に行動したからである。而して彼の性質に於ける缺點はまさしく彼が他の人々の過失に落ち入らない點でなく反つて詩人が落ち入る事の出來ない程偉大に彼を仕上げた點にある

我々はこの言葉を喜んだ「實に立派な言葉だ」とゲーテは言つた——「私も亦」とエッケルマンは言つた「建築師の性格を常に非常に立派な愛すべきものとは思つてゐました、しかし彼がその性質故に戀愛の葛藤に落入り得なかつたが爲にそれ程秀れてゐるとは全く考へ及びませんでした」——

もつともだとゲエテは言つた「何故なら、私でさへ自分でそれを書いた當時そう思つては居なかつた。しかし、ゾルゲルの言ふ通りだ、それは確に彼の性格のせいだ」

この論文 とゲーテはつづけた「既に一八〇九年に書かれた當時「親和力」についてこれ程いい批評を聞いたら私も嬉しかつたであらうがあの時代にもその後にもあの小說について氣持のいいことを云つてくれ手はなかつた」と言つてゐる

ゲーテとの對話(一八二七年一月二十一日)

かくの如く全くちがつた行動をとつた二人の人物に就いて批評から見てもうなづかれる。卽ちエドワルドは全く主觀の人間であつて建築師は主觀をも含み而してそれを超越した客觀の人間である。前者よりも後者をはるかに自己の理想的人物と看做した所に彼の思想の如く深く自然の嵐を見る事が出來る。しかし彼は初めより決してここに達したのではない彼の

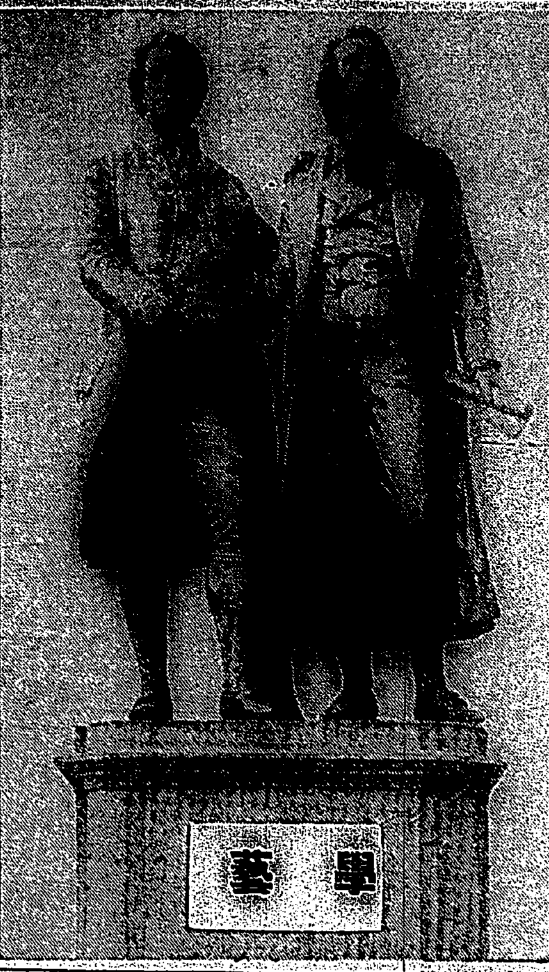
青年時代 既に有名なる「ヱルテルのなやみ」の中にもられた彼自身の思想は、そして否定されてゐた思想は、内部から人間を解放して感覺性と人格といふ事が世界を支配する唯一のものであると云ふ思想で、つまり自己の感覺性によつて人生を決定するより外に人生は決定されない、個人個人のオリヂナルテーを確保するより外に人生は決定されないと云ふ思想で、一面から考へれば思想そのものの持つ性質は「親和力」の思想より狹いものと云つてもよからう。そして彼は明かに非凡なる主觀に就いて次の如く謳つてゐる「自分の寂しかの主觀的な感情を表はしてゐる間は詩人とは言へない、しかし世の中を自分の有として表現し得る樣になつて始めて詩人になれる。さうすれば彼は無盡藏であり、常に新しくしてゐられる。しかしこれに反して主觀的の人は自分の内容をよく取りつくして最後に默て破滅してしまふ……云々」

ゲーテとの對話(一八二六年一月二十九日)

ここに於いても彼の思想の奇蹟がうかがはれる。しかし彼はこの「親和力」に於いてその思想的に言へば卽ち彼の言はんとする思想はあの作品中に充分もられてゐるにせよ、人生の更に高い意味での最終的解決に於いては明かに失敗してゐる。それは彼は

創作に於 いてあまりに藝術家であつたからである。藝術としては明かに成功してゐるが人間として人生の解決としてはむしろ失敗してゐるといひたい。しかしまた考へ方によつてはゲーテにとつては初めからそれ等を藝術的として取扱つた作品であるとも言へる。そしてゲーテ自身も次の樣に言つてゐる。「我々に一體何がわかるか、又我々の凡ての批判をもつてしてもどれだけの事が出來るか、人間は世の中の問題を解く樣に生れて來てはゐない、問題のはじまるところを探ねてそれから理解しえられる範圍内に止るべきである、宇宙の活動を測る事は人間の能力では出來ない。萬物を理解しようとするのは人間の小さな立場では無益な努力である」云々、要するにこの作品は彼の完成された作品の一と言ふ事は勿論であつて彼自身の思想の過程を示してゐる事は云ふまでもないが彼があの若きヱルテルより發してかの大作「ファウスト」に到るまでの一つの過程の小說として誠に意味深きことである。人生のあらゆる事實は偶然の中に成長しつつ而も決して偶然に逢來するのでなくその由來は強くはるかに

不可思議 な世界より發するものであること、而して我等はここに我々のかつて氣付かない複雜した世界と深い哲學の存する事をこの作品は感ぜしめる。而して永遠につらなる人生の謎は一歩々々これ等の道を深く歩みつつある間に小さいながらもある解決の曙光に接し得る人間の過程を示してゐるものである樣に思へる(完)



兩詩聖の握手

カットはゲーテ(左)とシルラー(右)兩詩聖の意義深い記念像 かれらの詩風と同じく不朽のものゝ一つ。ワイマールのテアーターブラッツを飾る。この立像は紀元一八五七年リーツエルの考案設計による

大地春裝 其二(大溪)

蔭鼎

明石りて草木春の色新はしく靑葉の群山と明暗の洞に抱かれて自然は地上に一幅の清彩を施し山村は悠然として永遠に醉ふべき眞の故郷なり。

……相思枝上動春風。……

大衆文藝の將來

藝術小說との同化

本山荻舟

大衆文藝が勃興したといふ事は言ふ迄で聞くが實際に於ては勃興された所謂大衆作家の作品が異樣の名聲を馳せてゐるのみで、大衆作家として有名になつてゐるものは指を數へる程しかない

……○……

大衆文藝が藝術的價値云々の問題は別として何故に大衆の心を捉へるか、一體小說は作家の經驗及び見聞を素材にして出來る藝術品である故に經驗深く、見聞の狹い年の若い者が中に深刻な人生の經驗を描き出されるものでなく相當の年配になつて、廣い見聞を得た人によつて巧に描き出さるものであると云ふ事は云へやう

……○……

それで自然に大衆作家は相當の年配でなければならないし見聞する世界が若い人達よりも擴大されてゐなければならない事になる。かうした作家によつて描き出された小說は從つて多くの人々に共鳴される可能性が充分あるわけで、大衆の心を惹きつけると云ふ事は自己の存在を明かにする所以になるのである

……○……

然しながら、大衆作家が本來を忘れてただ徒らに大衆に迎合せん事に汲々として自己の所說や筆を曇らせて時代に投ずるといふ傾向が大分識に見られてきたのであるか、これはやがて大衆小說が藝術品としての自滅の道をたどるものであると云ひたい。今日の所謂大衆文藝なるものの中に多分にかうした傾向の見られるのは誠に遺憾に思ふ次第である

……○……

作品が大衆に向くと云ふ事と藝術的であるといふ事は誠に難かしい問題であるが、大衆にむくものが必ずしも藝術的價値が乏しい理由にもならないし、また藝術的作品が大衆にむかないといふ理由をも持たない

ただ、しかし觀賞の眼い若い人が自分の荒廢な心理の經驗を至心至誠をこめて書いたからと云つてそれは大衆にむくものではない

……○……

今日の所謂心理小說なるものが漸く人々に飽かれて來たのはその好例である何故なればそれは作者の經驗が狹い範圍にあつて作者の辿る世界がせばめられてゐる故に共鳴する人も亦少いといふ理由になるものである

……○……

小說が藝術的であると云ふ事は作品に深を持つといふ意味に自分は解釋してゐるから、これ等若い人々の所謂心理小說も藝術的價値から云つたら立派な作品であらう。しかしそれが大衆性を持たない爲に一部の人々から認められても多くの人々には認められないといふ事になる。いろいろの經驗を積み見聞がひろく且つまた刺戟に慣らされた現代人は飛躍な心理小說に飽きて來た。そこに出てきたのがこの大衆文藝で當時は大衆作家と云へばその作品が藝術的でないと云ふ退から藝術的文壇からは異端視され、殆どその範外におかれたものであつたが今日では所謂純文學作家と稱せられてゐる人々もその材料を大衆作家と同じものをとる樣な傾向になつてきて、文壇にも認められ、また藝術的作品としても評價される樣になつた。そこで今日の大衆文藝がその將來性を確立する爲にもまた其自身の發展の爲にも藝術的であるといふことが最も重要な問題になつてきてゐる

……○……

その爲には徒らに奇をてらひ想ひをめぐらして大衆に媚びん事を考へる前に作品に自己の藝をうち込む事に作家が努力しなければ一時名聲を馳せてもそれは永遠性を持つものではない。それと同時に所謂藝術小說なるものも、もつと見聞をひろめ、範圍を擴大する必要があると思ふのである。卽ち大衆文藝と藝術小說との同化之が現文壇において最も大切な事であると思ふ。もう一つ探偵小說といふものについて一言すると探偵小說そのものが其性質上科學を根據して居なから文壇から除外視されてゐるたが、探偵小說もやはり小說である以上、既に奇々怪々、讀者を五里霧中にまきこむといふ事になればこれも立派な藝術作品である

……○……

現在及び將來の文壇は徒らに雜なる藝術價値の觀念的な理解を捨て、もつと〳〵擴大されたものにならねば社會的の存在價値は益々薄らぐものであらう(終)

新刊紹介

△教育問題研究(二月號)國民的自覺と世界人的自覺(田中末廣)歐米の教育制度(三澤糾)鄕土教育論の基調(津田嘉忠)國史學習の形式としての社會化運動(杉山[illegible])その他(四十錢△東京市麹町區四番町第一出版協會)

叢なかだち

有給外務社員 [illegible] 臺北本町 [illegible]

女給名募 大多忙 臺北市榮町一ノ一六九八番 [illegible]

婚 [illegible] 臺北市末廣町 [illegible]

貸家 [illegible]

貸家 [illegible]

貸家 [illegible]

一戸建 賣家及貸家有り [illegible]

恩給立替 [illegible]

恩給立替の [illegible]

淋病、消渇は 世評の如く不治なるや?

妙藥「ナイセル」の新發見 急性三日、慢性一週間で全快

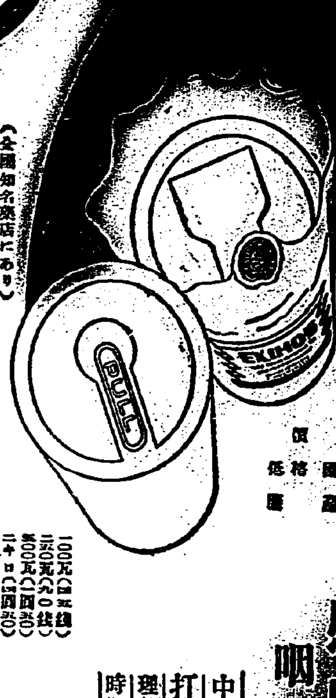
[illegible]

定價 三日分一円、八日分二円、十三日分三円、廿五日分五円

淋病妙藥ナイセル本舗 松井濟民堂製藥所 福岡縣直方市殿町 (振替福岡六三五九番)

(全國有名藥店にあり)

產前產後



貼る

感冒・肺炎 咽喉痛・肋膜炎

中耳炎、凍傷、肩凝、關節炎 打撲痛、腰痛、捻挫に對する合理的新治療劑にして一回の塗布よく長時間効力を持續す。

優良國產 價格低廉

一〇〇瓦(四五錢) 二五〇瓦(九〇錢) 五〇〇瓦(一圓五〇) 一キロ(二圓五〇)

發賣元 株式會社武田長兵衛商店 株式會社鹽野義商店

製造元 二巳合名會社(大阪市東區道修町)

(全國知名藥店にあり)

坊や!

おそばにゐたいと辛棒して食後に食べる仁丹を いまゝで待つたがお身の仇 許してたべえ……

へイ、お待ち遠さま

タバコとスモカー 雷鳥と燕の如し!

タバコのみの 歯磨スモカ

定價十五錢 價格小賣店にあり

476

二發目を射つところを運轉手が取り押へた

三井合名發表―團男遭難詳報

【東京五日發電通】三井合名會社發表＝本日午前十一時二十七分團男爵は自動車にて三井銀行に出勤し、自動車を降へて車より降り、銀行に入らんとドアに近づいた時右側から一青年がつか〳〵と現はれ、ピストルを男に突き付け一發放つた、二發目を發せんと身構へた時、自動車の石田運轉手が犯人を押へ警官に渡した、彈丸は右胸部乳の所に止つてゐるらしい、慶應病院より醫員五六名急行、三井合名五階醫務室で手當中、意識ある由聞いてゐる

男爵は前のめりに倒れる

【東京五日發電通】團男爵は今朝十一時半頃自動車で三井銀行に出勤し車より降りて正面入口の階段を上らうとして一足二足上がりかけた時、左後から二十歳位の黑の背廣を着てミアンネクタイをつけた男が男爵の前に進んだと思ふとブスとピストルの音がした何かやつたなと振返ると男爵は右手に帽子を握へて石段の所に前のめりに倒れた、側にゐた運轉手と警備巡査が協力して犯人が二發目を射たんと構へた手を押へ、…男爵は苦痛の顏となり目を閉ぢ兩手を…

犯行の理由など頑として答へず

狙撃犯人菱沼は岩倉鐵道の卒業生

【東京五日發電通】團男爵狙撃犯人菱沼五郎は…昭和二年三月上京、岩倉鐵道學校に入り昭和四年三月卒業…狙撃した…ことを自白したが、犯行に就ては口を噤んで答へぬため取調べに手古摺つてゐる

前藏相狙擊犯人と菱沼は同郷の親友

ピストルの出所も小沼の物と同一か

【東京五日發電通】犯人菱沼五郎は二月九日故井上前藏相を暗殺した小沼正とは郷里が同じで同郷の親友なる事が判明した、然し警視廳では小沼が井上を狙擊した際同行者あり…搜査中であつたが、果然團男爵狙擊を遂げた菱沼がこの同行者らしいと睨み、極力追究すると共に檢事局に通報し目下取調中の小沼を更めて取調べを爲す模樣である、菱沼の使用したピストルの出所は伊勢崎太郎少尉の紛失した二挺のピストルの一であるか他の一挺は今回菱沼の使用したピストルらしいと見られてゐる、又菱沼は小沼の關係した日本生産黨寺田稻次郎配下の決死隊員らしいと言はれてゐる

犯人の身柄警視廳に移さる

口邊に不敵な笑ひ

【東京五日發電通】犯人は堀留署の取調べに對し照會自白以外に昭和元年運轉手をしてゐたと述べるのみで、他は一切口を緘して語らず口邊には不敵な笑を浮べ太々しく落付いてゐるが、身柄は午後一時二十分警視廳に移送された

檢視の濟み次第遺骸は自邸へ

ヨシ子夫人合名に急行

【東京五日發電通】團男の自邸は市外千駄ケ谷町原宿三三四番地にあり、男爵の急報は午前十一時半頃三井銀行から傳へられたが、ヨシ子夫人は直ちに自動車で三井合名に急行した、團男の遺骸は急を聞き駆け付けたヨシ子夫人長男伊能氏、令嬢小倉房藏氏夫人スミ子、牧田環氏夫人メイ子女史等近親に護られ三井合名五階醫務室に安置されてゐるが、檢視濟み次第千駄ケ谷の自邸に還ることとなつた

即死同樣

田中博士語る

【東京五日發電通】三井醫務室田中博士談 自分が診察したのは遭難直後十…

遺骸還る

弔問者殺到

【東京五日發電通】團男の遺骸は兼用のクライスラーに乘せられ田中博士、嗣子伊能氏及び牧田夫人等附添ひ午後三時二十五分自邸に歸つた、同邸は弔來朝野多數の弔問者殺到し犬養首相代理森書記官長、芳澤外相、三土鐵相、清浦伯、金子子、財部大將等も弔問した

三井合名理事長の後任者

【東京五日發電通】三井合名理事長團男爵の逝去に依り後任者を選定せねばならぬ事となり理事長の職に就くべき者として當然理事長の職位に在る有賀長文氏は老齢の故をもつて辭退し次の福井菊三郎氏が繼ぐべきであるから結局三井銀行專務池田成彬氏、三井鑛山專務牧田環氏、三井物產專務安川雄之助氏の三氏の合議で後任を詮議することとなるべく或は右三氏の外に三井合名會社中から北海道炭礦汽船社長磯村豐太郎氏と王子製紙會社社長藤原銀次郎氏の兩氏を加へ五名の合議制と爲すべしとの說もある

八日會社葬

靑山齋場で

【東京五日發電通】故團男の葬儀は八日午前十一時靑山齋場にて三井合名會社葬とし葬儀委員長有賀長文氏、副委員長福井菊三郎氏と決定した

叙位叙勳の御沙汰か

【東京五日發電通】團男生前の功勞を思召され左の如く叙勳の御沙汰あらせらる由

從五位勳二等 男爵 團琢磨

敍從四位勳一等授瑞寶章

檢事實地檢證

【東京五日發電通】東京地方裁判所檢事局朝町次席檢事、木内檢事…

實は心配してゐた

犯人父母の驚き

【水戸五日發電通】菱沼五郎は郷里の前濱尋常小學校を首席で卒業し高等一年を終へ上京し、岩倉鐵道學校に入學四年十月卒業したが體が惡く歸郷に務めて來ずして歸郷し日蓮宗を信仰してゐる間に故井上準之助氏暗殺犯人小沼正と親交を結び時々小沼をして…付き相談してゐた、現在は東京で自動車運轉手をしてゐる、家族は父菱沼松(五三)母ワキ(…)兄…

非難の聲

内務當局に暗殺事件頻出で

【東京五日發電通】井上前藏相の暗殺あり、内務當局は極力暗殺行を取締るべきにも拘らず、今度また團男が狙撃された斯くの如き暗殺行爲の頻出に內務當局に非難の聲が擧げられてゐる

脅迫狀が來て困って居た

高橋藏相談

【東京五日發電通】高橋藏相は語る 團男とは屢々會つて財界の事に付き話をした事がある…

遺憾に堪へぬ

吉田臺銀理事談

團琢磨男の急逝に對し吉田臺銀理事は次の如く語る

臺灣の爲にも大に盡した

三井支店長代理談

團琢磨男の急逝を聞き臺北三井物產に小寺支店長を訪問すると、小寺氏は目下南洋引揚げ中であるので支店長代理岩沼彥氏は次の如く語る

國家のため大きな不幸

犬養首相談

【東京五日發電通】團男の遭難に付き犬養首相は語る…

今度は入船町に腦炎發生

未決一年五ケ月で瀧口氏五日保釋さる

心境の變化を語る

未決拘留に一年五ケ月で、瀧口氏…が五日午後二時臺北刑務所から保釋となつて出た…

近視眼

讀んだ

近く學窓を出る女學生歡迎茶話會

きのふ臺北友の會で

バスの運轉路線を變更

臺北市自動車部では三月五日から…

臺北市小公學校卒業式日割

臺北市小公學校卒業式日割は左の如く決定した

練習艦隊の活寫公開

軍樂隊の演奏を放送

世界的大記錄を帝大競技場に刻む

織田君の三段跳十五米五五

南部君の走幅跳七米七六

O・B對一般選手對抗陸上競技會は五日午後一時より帝大競技場に於て擧行せられたが…

走幅跳

一、南部(OB)　七米七六

二、織田(OB)　七米三〇

三段跳

一、織田(OB)　一五米五五

轢逃タクシーの犯人目星つく

某運轉手留置さる

一萬圓の受取に紳士が南署へ

さても春は朗か

第一高女の尙齒會

山口宮司の留任問題で

安田氏語る

新作の洋畫展

武德會の日本刀盜まる

遞信部の雛祭

太田前總督夫人愛國婦人會へ挨拶電報

山梨縣鄉友會

本日の催し

特別廣告

漢文臺灣日日新報

我代表欲制中國運動 分道與各國代表會見 說明停戰中衝突眞相

四日寿府電。中國代表。因四日晝間又起衝突。因極力運動。欲使總會形勢有利展開。四日午前十時。松平我代表訪英國代表賽門氏。佐藤代表訪法國代表馬賚利氏。吉田代表訪意國代表羅索氏。說明此衝突。日本雖一方的停戰。而中國未與。故惹事端。述中國主張之詭辯。高唱日本仍以誠意。希望圓滿會議急速進行也云。

恐會議空氣惡化 故贊成原案 佐藤代表談

四日寿府電。一般委員會散會後。佐藤代表語云。一般委員會決議案。雖非不利我國。然欲期正確。故望修正。若徒抗爭。恐使會議空氣惡化。故於總會。贊成原案也。

美國贊成招請 駐華公使參加會議

四日華盛頓電。國務省。受總會所決定上海事件行動中止之列國會議招請。贊成聯盟案。合遣駐華公使[illegible]氏。參加上海列國會議也。

勸誘美國 參加列國會議

四日寿府電。聯盟事務局勸誘美國參加上海之列國會議。

美必參加 聯盟期待

四日寿府電。上海開列國會議。招請美國參加。聯盟料其必來。爲停戰交涉所開現地列國會議。與日華兩軍撤退後。爲安全保障所開之圓卓會議。不可混同。圓卓會議。欲將日華問題今後狀態。明確決定。故爲開催也。

共產軍 迫近杭州 各國注視之

五日上海電。據中國確報。江西省廣信之中國共產軍五千。侵入浙江省。欲攻杭州。四日占領衢州。是處距杭州僅二百華里。共產軍之進出。各國頗注目之。

團男略歷

五日東京電。遭暗殺奇禍之男爵從五位勳二等團琢磨氏。係福岡縣士族諏訪宅之丞三男。生于安政五年八月一日。明治十三年爲東京府士族團尚發養子。其後分家。明治四年。留學米國。畢業波斯頓工科大學。同十一年歸朝後。入三井銀行。三十二年。受工學博士學位。現爲三井合名理事長。日本工業俱樂部理事長。日本經濟聯盟會長。商工會議所顧問。其他實業界樞要地位。昭和三年十一月御大典之際。依其功勞授男爵。家族有夫人好子(六九)。長男東大助教授伊能(四一)次男勝磨(二九)等。

藏相通貨膨脹政策 聲明管理方針

五日東京電。高橋藏相。就採積極的通貨膨脹政策與否。爲財界注目之的。然藏相迄今態度。爲同制財通貨膨脹者。四日藏相。爲明通貨管理方針。所語如次。至今日狀態。通貨或多或寡。非爲難題。通貨將何用爲最重大者。日本銀行。若有擔保則貸金。擴張資產。以其金項。不爲使用于商業授受。而轉用于他途。則經濟界回復。效力薄弱。由是日銀貸出。其他通貨增發時。而就其用途。十分調查以圖商業授受殷盛。

西園寺公五日上京 恭候聖安奉答下問

五日興津電。興津坐漁莊滯在中西園寺公。爲時局多事之際。爲恭候聖安。奉答御下問。五日午前九時三十四分發興津。于午後二時二十三分抵新橋列車晉京。

團男遭難詳報 三井合名發表

五日東京電。三井合名社發表。團琢磨男。乘自動車出本日午前十一時二十七分。到三井銀行。攜帶書類下車。欲入銀行。比近車扉時。右側突來一青年。以拳銃對男放一發。欲放第二發時。自動車石岡運轉手。押住犯人。交與請願巡查。而彈丸從中右肺。泉橋病院醫員五六名。急行赴現場。在三井合名五階醫務室。應急施救。

闖入租界 被英兵逮捕

四日上海電。中國敗殘兵四日夕刻。在西郊外黃德祭行掠奪。一部欲闖入租界。被英國兵逮捕。

軍縮會議 幹部會之外 一切停止

四日寿府電。軍縮會議。於臨時總會繼續中。有必要時開幹部會以外。一切諸事停止云。

敗殘兵暴行

新聞虛報民衆滋事 捕首謀者約二十名

五日上海電。四日夜所發生中國民衆暴動。乃敗戰自暴自棄之廣東派策動。而群小新聞。虛報「中國軍在劉河擊滅日本軍」。「馮玉祥指揮援軍二萬到太倉」。「白川、植田、野村各日本將軍陣沒」等。愚昧民衆。聞之狂喜。工部局于是夜。逮捕首謀者約二十名。

十九路軍敗退 北四川路頓生活氣 避難民陸續歸市

四日上海電。第十九路軍敗退。平和時代再現。北四川路方面。俄然活氣。列來英租界及虹口方面之避難者接踵而歸。積貨自動車。人力車絡繹不絕。路傍土嚢陣地。由陸戰隊之手。漸々除去。今夜電燈全部點燈。市內電車。按明日復舊。北四川路一帶園城。急速更生云。

滿洲國政府 日俄兩國 派遣特使

四日奉天電。滿洲國政府近將對奉天駐在各國領事交涉政府承認。並對隣國日俄兩國。俄則英德惠。日本則趙欣伯氏。各派遣爲特使。

勅選候補 二名有力

五日東京電。政府按至臨時議會之間。缺員中之勅選議員五名。欲補充三四名。目下人選中。井上孝哉。高山長幸。渡邊[illegible]諸氏有力云。

專門校入學 檢定試驗

昭和七年第一回專門學校入學者檢定試驗。其詳細即一、試驗施行地臺北市。臺中市。臺南市。二、出願期間。三月十日。至二十一日。出願者。於此期間內。須向所轄官廳。提出願書類。三、試驗施行期日。男子自五月十六日起。至二十一日。女子自五月十六日。至二十日。但願書。要記入受驗地。其後不許變更。至於試驗日時間。並受驗注意事項。另日以府報公告云。

與前藏相暗殺犯同縣 菱沼五郎年僅廿一

五日東京至急報。團男狙擊犯人。乃茨城縣那珂郡渡村大字前濱菱沼五郎。年二十一。與井上前藏相暗殺犯人小沼。同一地方云。

彈丸似命中于橫腹

五日東京至急報。彈丸似命中于橫腹云。

華人祝捷 盛放爆竹 故投日僑寓宅獻

南船南華航路廣東丸。去五日未明入基隆港。廣東香港避難民。不見一名。同船吾崎船長談曰。自二十八日起三日間。在香港。受待機命令。二日與鳳山丸交換出港。廣東二十三日。香港汕頭二十四日。皆祝戰勝。得官廳許可。自十一時。至夜半。盛鳴爆竹。乘示威運動。甚或故意投入日僑民宅內。僅一日之間。香港使用爆竹。達十萬圓。因此祝戰捷。多兵險惡。然邦僑却無事。及一日起中華敗北漸明。僑民退去。別無必要云々。

新竹州衞生課 試驗藥商

新竹州衞生課。來七日午前九時起。在新竹公會堂舉行藥種商試驗。受驗者合淡西兩種。計二百六十一名云。

練習艦入港 改六日晚

既報練習艦隊。豫定來七日上午入基隆港。其後假變更于六日下午入港。又司令官一行日程。一部亦隨之更變云。

台文郡官田庄內 蕉園失火

臺南州下郡部蕉園。邇來頻々失火。幾於無日無之。如去三日下午一時。曾文郡官田庄番子渡林老得所有之蕉園。又因燒棄甘蔗葉。然及蕉園。一時火勢甚熾。經庄民群出撲救。至近一時火始熄。計延燒二甲二分餘。蕉葉失約十八萬餘斤。該畑係林及地二名所有云。

正米買賣 手數料降減

臺北正米市場買賣。既手數料。從來每袋六錢。然因競爭者多。大抵組合員多由顧客徵收四錢。近因市況閑散。甚至徵收三錢。或五錢。因有提議降減者。自前會議結果。議論百出。不能決定。五日午後一時再于正市開懇談會。結局[illegible]

南新臺灣總督 廿六日乘扶桑丸來任

五日東京本社支局電。南新臺灣總督。于議會終後。擬二十日發東京。二十六日在神戶。乘扶桑丸赴任云。

新營住家失火

新營郡新營街新營三七三番地。沈港住宅。去三日午前十時發火。燒失住家一棟一戶。非住家一棟。十一時鎮火。原因取調中云。

二林電話開通 庄民慶祝

北斗郡下二林郵便局市內電話。自去月中旬著手工事。至去二日全部完成。同時試驗通話。頗得順調。定六日起。開始一般通話。二林庄役場。爲祝開通紀念。同日正午。在二林郵便局廣庭。開祝賀會。聞是日加入祝賀者。約有二百餘名。同日之催物。有臺灣戲及煙火。以助餘興。

北原夫人逝去

北署北原警部補夫人。去五日。罹急性肺炎逝去。訂六日午後二時。在三橋町葬儀堂。舉行葬式。

因中國民衆暴動 撤戒嚴令無期延期

五日上海電。我軍勢力。已恢復租界平和。工部局近且撤廢戒嚴令。詎因四日夜。暴動勃發。故戒嚴令之撤去。無期延期。

海拉爾勢將波及 共產黨國民黨活躍

四日海拉爾電。最近滿洲里方面形勢不穩。其餘波將及于海拉爾。重以國民黨。共產黨系濟行的煽動。海拉爾形勢、依然緊張。

反新國家暴動蜂起 滿洲里殺氣騰騰

四日滿洲里電。中國軍乘滿洲國之設。反對作火。四日發動。[illegible]血祭。市民戰戰兢兢。門戶緊閉。[illegible]相與協議對策云。

時評

○聯盟總會。謂停日華戰事。頗見熱心。衆志成城。群策群力。或不至如神龍矣。

○聯盟此舉成否。不特有關日華之禍福。且繫自身之威信。苟或不成。世且視爲無用長物。更有解體之憂矣。

○興師出戰。不論成敗。必使國民。與同甘苦。方爲王師。然如上海十九路軍。敗兵搶掠同胞。使執敵軍國旗。而後轉危爲安。非賊而何。

○孫科。陳友仁。煽動入英租界。擾亂治安。至演流血慘劇。中山先生有知。當不安於地下矣。顏惠慶提何力辯。安能湮滅證據乎。

○滿蒙新國家成。居民如見天日。足見民心思治之切者。○忽有赤黨煽動於滿洲里。非舊軍閥之餘孽策動所致耶。

○三井團琢磨男爵。又遭暗殺而死矣。自井上氏遇害直後。司法當局。嘗言判若如此橫行。非嚴刑不可。此誠一促進之機會也。

○兩氏皆財界重鎮。皆死於非命。當斯經濟財界緊迫。對內對外。正須能人信人相濟之時。國家大不幸矣。

○昔曾文正。深惡各種會匪殘民以逞。會言使良民得以安生。雖居嚴酷之名。所不敢辭。司直其鑑前會現狀。而味前行之。

○本日產業組合紀念日。島內各組合。依然奉行故事。誰能以組合爲中心。進而經營一有貢獻產業。補民生者乎。產業不振。副業不興。民生凋弊極矣。

中國恐日軍攻南京 華軍聚集浦口 一部已渡江入南京

五日上海電。綜合中國意向。國民政府當局。誤信日本軍有攻擊南京之意。將蔣從來不用他軍隊。集于津浦線南端。其一部已渡長江入南京云。

蔣系漢字報社說 力說政府不信任

五日上海電。從來蔣介石系漢字報之時事新報。今朝社說。題爲「最後之舉」。力說政府不信任如左。一間第十九路軍之不得已敗退。與國悲憤。非難政府自圖外出兵。東三省失地回復。屢聲明後。既經數月。然政府不實行。今夜放棄上海。吳淞寨。二百萬大軍何爲乎。而上海一番放棄後。宣傳「劉河彈勝」「援軍已到」等。只欺瞞民心。是又何故。乃現政府對國外侮。似無誠意。有之。宜立謀適策。願收拾人心唯一方法。在回復政府之信用。政府宜利用此最後而表明其正確。

練習艦隊入港 七日午前十時

練習艦隊磐手淺間兩艦。來七日午前十時。入基隆港。艦隊司令官。及艦隊乘組員。碇泊中行動如左。

▲三月七日 午前十時入港。午後一時。聽取講話。三時降艦。三時十五分答訪市尹。同三十分答訪要塞司令官。四十分視察孤拔濱記念碑。旭岡八尺門漁港。及築港。五時歸艦。六時十五分降艦。臨席於基隆市主催晚餐會。

▲三月八日 午前七時五十四分。發基隆。到臺北。九時參拜臺灣神社。四十五分。訪問總督。同十時訪問司令官。同三十分。訪問州知事。同四十五分。視察博物館。正午臨鐵道旅館午餐會(州知事主催)午後一時。[illegible]半。出席於總督官邸晚餐會云。

臺灣爆竹會社 女工罷業 爲工金無多

臺北市河合町。臺灣爆竹會社女工三四十名。去三日突然罷業。爲從前一串十六粒作一百。串工金七錢。非復二三日前。會社側告女工。此後每串改二十粒。無百串工金照舊。若照改正。每串增四粒。且工百串即多作四百粒。實係降工金。然金無增。一日僅得工金十七、八錢。且欲成養生活。衆議一決。斷行罷工。據高等係談云。所言事實。勢資合法的爭議。我罷執不干涉方針。若其中有不良分子煽動者。亦要講適當方法。現探查中。希望早期妥協。圓滿解決云。

花屏間往復飛行 不用地上隊員 離著搭乘者行之

屏東飛行第八聯隊。訂來八九十三日間。在屏東花蓮港間。往復飛行演習。深海大尉充指揮官。主爲山嶽地航法訓練。生地離著陸以偵察機。每日三往復。該離著陸。皆不用地上部隊員。而自操縱。及同乘者作業云。

北署集石炭業者 開懇談會

臺北之國煤煙防止。欲期效果。去一日起六日間。集管內各石炭營業者于北署訓諭場。就煤煙防止。開懇談會。楊衛生主任講如左。一、生石炭所生煤煙之害。二、創立煙々防止會經過。三、營業者照會所定方針實行。布示範于一般。四、關實行成績。各于各派出所公表。切望實行。

海底線修理船 在上海作業成功 五日無事入基隆港

遞信省所屬海底電線修理船南洋丸。前在上海港口。從事修理海底線。作業成功。本島近海々底線路修理。以五日來航。入基隆港。[illegible]猛烈射擊。大砲爲我軍攻擊破壞不動。[illegible]砲彈飛過本船上空。[illegible]

巡警圍賭徒 躍下重傷

臺北市太平町二丁目五十七番地林桂林樓上。每夜有多數本島人聚賭。爲北署刑事偵知。去三日午後十一時半。北署刑事主任。帶水警部補指揮外勤巡查。分作二隊。一由正門。一由後門。雙方包圍。逮捕市內太平町二丁目五十七番地前科四犯辯護士通譯范開隆。年四十。及市內建成町一丁目九番地林王[illegible]

精神異狀 鐵道自殺

臺北市大正町一丁目四十四番地鐵道線路々門。去四日午前七時。有一內地人。轢死其間。被通行人發見。向北署報告。清水刑事主任以下。急到現場調查。判明其人爲沖繩縣八重山郡石垣町字大川一六一番地。現住市內樺山町四九番地島村永吉。處黑爲源正。年二十三。線路傍有屐一双。似出於覺悟自殺。同人最近雇於專賣局煙草工場。因勉強過度。致起精神異狀。自二日前失其形蹤云。

殺吉野刑事 嫌疑者許能得 到新檢證

許能得。昭和五年八月十六日。在七星郡汐止街。殺死汐止分室吉野刑事。客年八月二十六日。在新竹市容雅。向新竹工場。爲新竹署員捕住。即七星郡松山庄下塔悠人。年二十七。在臺北地方法院。受宣告死刑。不服控訴。現于高等法院審理中。去五日午前十時二十分。該院公判官等。帶赴新竹實地檢證云。

犯人就捕 詐取家司雜物 被害額約千圓

臺北市南署。此次逮捕一詐取家司什物犯人。其人本籍地爲山形縣東田川郡余目村人。名中村義之。年二十四。其詐取方法巧妙。中村於正月中旬。物色市內文化村方面空宅居住。托言爲自基隆高女之教師。轉勤臺北三高女之教師。連日向臺北市榮町。本町一流商店。詐取家司雜物。被害額約近千圓云。

新營嘉義郡 山地開發 近將派員調查

臺南州下山間。如新營嘉義兩郡管內。山地肥沃。目下猶未開墾者。爲數莫大。州當局。爲產業進展計。州幹部及關係各課。研究結果。已得集合。日前在州勸業課。課長技師技手等。多數參列。決定山地開發實行。土地分布狀態。及產業利用現況。土質其他等。細詳調查後。作成開發方法草案。他日實現。倍加發展。地方裨益不少云。

高雄州水產 總代會

高雄州水產會總代會。訂十一日午後一時。開於高雄州會議室。同日議事如左。一、五年度決算。同株券買收承認。二、七年度豫算。三、高雄港。爲第二漁港修築。建議於當局之件。四、中州庄燈臺。向當局請願國庫移管之件。五、高雄港漁港規則制立方法。健議於當局之件。外役員改任補缺選任等。七年度一般會計一萬三千五百十三圓。特別會計六萬七千九百十九圓。較之前年度。一般會計。減少三千四百九十一圓。特別二萬七千八百二十八圓云。

彰化

卒業式期

彰化郡轄下。各學校畢業式期。略定如左。三月十四日快官公。白沙公。莿庄子公。同月十五日彰化女公。一家春公。馬興公各校。三月十六日彰化高女。草港公。線西公。彰化商工補習。各校。三月十七日。鹿港一公。秀水公。和美公。各校。同月十八日。彰化一公。花壇公。外中公。各校。同月十九日。鹿港二公。大竹公。彰化小各校。同月二十二日。南郭公。鹿港小。崙尾公。各校。同月二十三日。鹿港女公。和美公。頂番婆公。各校。同月二十四日。芬園公。

檢查車期

彰化郡下自動車檢查。訂月八日在公園廣場施行。是日當業者同盟會。豫定各一日間停業。

北港

篤農懇談

臺南州農會北港郡支會。前已認開州農會爲農家懇談會。定五日午前九時。在郡役所會議室。召集各街庄篤農家五十名出席。協議一切云。

定期種痘

郡下本年定期種痘。豫定六日至十日。凡五日間。全部施行。其他四庄。亦擬同期間內實施云。

產婆講習

北港郡役所。自三日起三日間。假郡舊廳舍。開第五回北港地開業產婆講習會。講師及科目如下。一、產婆關係法規。講師根本警察課長。二、川島警部。二、產婆學。講師什公醫。三、技術及實習。講師王氏紅香云。

詩壇

井上前藏相受刺逝赤石先生悼之以詩憶有慈義存 因次孫韻 效顰 謝雪漁

方今內外患至新。朝野深嗟、、、[illegible]拯國民、[illegible]交情多有異邦人。

寒夜

老來愈非少陽心。靜對青燈抱膝吟。爐炭多添寒氣烈。大屯新雪一山深。

感時

紅羊劫幻樣風雲。南北兩軍征戰紛。豹飾去衰成孔武。雞鳴狗盜走田文。曲沃池城晉室分。秦兵合。陽氣潛藏龍勿用。可憐諸夏竟無君。

中國共和。不能如美合衆國之日致殷富。而內訌外患。擾攘不已。民不聊生。故有詩夏無君之嘆。大屯山雪。擁爐吟詩。爲塵事少關心而始能也。 潤庵漫評

英美滙水 四日

三弗五〇仙二六分七

金塊行情 四日

上海金塊 六四〇兩

銀塊行情 五日

倫敦現物 一九片四分一
同先物 一九片一六分七
紐育現物 三〇仙七二分
同先物 三〇仙四二分

對外滙水 五日正金銀行調

倫敦電信買 一志十一片
紐育同 二三弗八分七
孟買同 一二五留比
新嘉坡同 一二二圓
爪哇同 九〇盾
馬尼剌同 一四六圓
上海同 八一九兩二分
漢口同 七九兩二分
廣州同 八二圓
厦門同 八一四四分
汕頭同 八一四四分
香港同 八三四二分
大連同 八三四二分

漢文臺日案內

臺北 團服地類防水布 學生服・カバン・靴 カツパ 太平町三丁目

洋標臺灣新唱片出現

第一期發行目錄

伯牙 瑞花 陳三五娘 英台 留郎 孟姜女卜掛

陳英芳蓄音器商會 臺北市太平町三丁目 振替臺北二五五三番 (各地方ニ特約販賣店アリ)目錄申越次第進呈ス

夫世人疾病者。無不能名醫良藥以醫治也。然雖有名醫而無良藥。其病亦徒喚奈何耳。孰此三年前。族人李火氏。年近七十。[illegible]日九一四內服新藥。立見病除。[illegible]九一四新藥。[illegible]稻江永樂町神農氏大藥房[illegible]

昭和七年歲次壬申一月吉日 李聲元(印) 李種玉(印)